大正十年十二月廿四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞 昭和十三年一月二十九日 (土曜日) 第五千三百九十七號 (一)

新京日日新聞
夕刊 一月二十八日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 (稅一ヶ月拾五錢)
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三二〇五 營業局專用③三二〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

明朗日に加ふ新支那

新政權承認を前に 租界返還論擡頭

列國に率先領土主權を尊重

【天津廿七日發國通】帝國政府は北支新政權の今後の發展に待ちこれを更生支那の中央政府として承認し、南京政府以來の各種懸案を解決するものと期待されてゐるが、この點に關し最近北支在留邦人間に新政權を相手として日支提携の徹底を計るためにはわが國より進んで天津、芝罘、濟南等における租界の返還を斷行すべしとの意見が有力に擡頭してゐる、即ち外國租界は支那領土の主權を制限するものとして曾つて昭和五年當時わが國でも眞劍に返還を考慮した事實があり、今日新政權が東亞の和平建設のため衷心より日支親善を企圖してゐる以上、わが國側も率先租界を返還して新政權發展の企圖を强化し、列國をリードすべしと言ふにあり、且つ最近天津の如きは日本租界外にかね進出する邦人激增し、租界區界の存在は今後の北支における邦人の經濟的發展に對し、全くその意義を喪ふものと見られてゐるので、かね租界返還の要望が北支在留邦人間に擡頭しつゝあることは頗る注目される

徐州死守に廿萬

支那軍防備に大童

【上海廿七日發國通】漢口來電によれば、京漢、隴海兩戰線の支那軍高級司令官は廿六日軍事會議を開催、日本軍が徐州を攻擊する場合及び隴海線に沿うて進擊し來れる際の作戰計畫につき協議を重ねたが更に津浦線前敵總司令李宗仁も前線各將領を集めて作戰を練つてゐるが、支那側の情報によれば、徐州を死守するために廿萬の大軍を徐州、海州蚌埠間に配し防備陣地の强化に努めてゐる、支那側の徐州に對する關心は異常なもので外國人も亦同地で激戰が展開するものと豫想してゐる

廣東の人心混亂

國民政府に不滿の色

【香港廿七日發國通】第四路軍總司令余漢謀は蔣介石の命により廣東省内を數區の軍管區に分ち民衆自衞團の結成に狂奔しつゝあるが、省の財源不足は極度に達し一ヶ月經費二百八十萬元が昨年十月末七十三萬元に大削減され軍費もかつては百五十萬元のものが約四分の一に減少してゐるため官吏、軍人の俸給は五割乃至六割方減俸され、かたがた國民政府の南京敗退後は蔣介石の實力に對する懷疑の念が漸く擡頭しはじめ、特に學校敎職員の俸給不拂問題は廣東省内に重大なる社會問題の波紋を生じ上下を通じて國民政府に對する不滿の色が看取される、廣東省軍、政首腦部余漢謀、吳鐵城、曾養甫三者の感情的對立も今後の廣東防衛準備の進捗に伴ふ財政的惱みとゝもに深刻化すべき形勢にあり、又最近前線より歸來せる廣東軍將士の敗戰物語等がかなり眞劍に民衆の頭に響き貧弱なる民衆武裝が精鋭なる日本軍の前に如何に慘めな結果となり都市燒却の如き共產戰法に對する恐怖心より自己反省の傾向を生じ、これが次第に北支政權に對する認識を覺醒しつゝある實狀にある、目下廣東市では共產黨系新聞たる民衆日報と國民黨系の中山日報とが連日にわたり論爭を續け左右兩翼の軋轢は漸く公然化しそれに混つて燈火管制の闇を狙つては反蔣反戰のビラ亂れ飛び、連日のわが空襲に一種の神經衰弱に陷る者續出するとゝもに社會人心混亂の兆候漸く現はれんとしてゐる

山東邦人事業恢復に 政府は充分の援助

廣田外相重要言明

【東京國通】廣田外相は二十七日の衆議院本會議において小谷節夫君の質問に對し膠濟鐵道問題及び山東における邦人事業の復興に關し重要言明をなしたが、その見解左の如し

廣田外相 山東における今日の支那側の暴狀に對しては日本は眞に隱忍を重ねて來たのである、この點はたゞに支那人のみならず、世界各國においても日本人が非常に度を過ぎてゐた位に感つてゐる方面もある、このやうに感じてゐる、從つて山東の將來については其等の點を充分考慮して國民の期待に副ふ解決方法に出たいと思つてゐる、なほ從來長く山東方面にゐた方々のためにその事業の恢復のために充分な援助をしなければならぬと政府としても考へてゐる次第で、從つてその方法については現在充分研究中であつて必ずある方法を樹てゝ援助支援の途を講じて行きたいと思つてゐる

米國領事毆打は 彼の不遜に基く

＝上海軍當局談發表＝

【上海廿七日發國通】廿六日南京において發生したわが兵の米國領事アリソン氏毆打事件に關し、軍當局は廿七日午後六時左の談話を發表した

▲軍當局談(廿七日午後六時) 去る廿六日南京駐劄米國領事アリソン氏は某事件調査のためわが憲兵と同行し、支那人の住宅に赴きたるところ、同所は偶々わが軍一小隊駐屯警備しあり、アリソン氏は同中隊長の制止するを聽くことなく無理に屋内に侵入せんとしたゝめ一伍長のためアリソン氏及び同行の米人一名は毆打せられたり(負傷なし) 右に關しアリソン氏は之を日本領事館に抗議し來り日本軍の陳謝を期待する旨述べたるをもつて大隊長は憲兵と共に事實の徹底的調査をなすとゝもに毆打の件に關し取敢ず參謀を派遣し陳謝の意を表したり、これアリソン氏が日本軍に對し檢察官的不遜の態度をもつてその領事たるの職分を超越し事毎に日本軍の非を鳴らすが如き態度に出たのに起因するものにして軍の頗る遺憾とするところなり、軍は將來に亘りこの種事件未然防止に關しては萬全の注意を拂ふと共に事件の性質上地方的問題として解決すべき方針なるも、將來外國人にして日本軍の警備區域に立入らんとするものは、よく日本軍の軍律とその皇軍たるの意思を尊重し、事前通告を完全にし、通譯を帶同する等事故の防止に關し最も愼重に且つ密接にわが當局に協力せられんことを望んで止まず

事變傷病兵の保護優遇方策

答申案可決さる

【東京國通】支那事變による傷病兵に對する保護ならびに優遇方策の大綱樹立のため厚生省に設置された傷痍軍人保護對策審議會では廿七日午後第一回總會を開催、滿場一致で左の答申案を可決した

△名譽の表彰
一、軍人傷痍記章を改正して優遇保護を徹底させる
二、傷痍軍人の門戶に全國一樣の表示をする

△特典の附與
一、國家、公共團體經營の文化慰安施設を無料で利用させる
二、鐵道航路船舶などの利用に適當な優遇をする

△生活保障
一、恩給制度改正
二、身上相談所を設けて生活職業問題の相談に應ずる

△一般國民の認識强化
一、國民感謝運動を起す
二、國定敎科書に傷痍軍人の事を挿入する

△醫療
一、溫泉療養所などの保養所設置
二、傷兵院法の改正

その他職業敎育、職業保護など答申案は至れりつくせりでその上この事業を從來のやうなお役所仕事におはらせることのないやうに特に帝國傷兵保護院を新設、國家として國民として名譽の戰傷者に對して充分な尊敬と感謝を捧げるやう完璧を期するため右傷兵保護院法案を今議會に提出することになつた

山東省、濟南市政府 開設準備進む

新政權基礎愈よ鞏固

【濟南廿七日發國通】皇軍の山東平定による各地の治安確立に伴ひ各地に韓復榘の隷下を脱して新中央政權へ合流せんとする政治的機運が動くとゝもに行政機關の速かなる復活が要望されてゐたが、去る廿五日その前提として濟南に山東省政府および濟南市政府の開設準備處が設けられ、同處は目下城内省立女學校に廳舍を設け漸次暴戾支那軍に破壞された行政各機關の整備恢復の準備を進めてゐる、新政權に强力な一礎石を加へる同省政府の樹立は合流問題の具體化に拍車をかけるものと期待されてゐる

五萬の敵兵 劉林河南岸に陣地を構築

【濟南廿七日發國通】皇軍の猛進擊に一たまりもなく湖沼地帶の西側に追ひこめられた山東軍五ヶ師は新たに魏方面へ進出せる宋哲元、于學忠兩軍と協力して小癪にも側面より再びわが軍に反擊の態勢を示してゐる、すなはち最近山東第三路軍は金鄉北方を東方南陽湖へ注ぐ劉林河南岸一帶に新陣地を構築し急速に戰備を整へつゝあるが、東明附近にあつた宋哲元及び山東東北部より徐州へ退却し來つた于學忠軍が最近この方面へ續々移動を開始し、辛うじて山東省西南の一角を保持しつゝあり、山東第三路軍と協力して皇軍の側面を壓迫せんとする行動に出んとしてゐる

許州にも大部隊

【上海廿七日發國通】徐州會戰の切迫に伴ひ蔣介石はさらに李宗仁及び顧祝同等津浦、隴海兩戰線の各將領に對し徐州死守の電命を發し鼓舞激勵をなすとゝもに許州を中心に中央軍の大部隊を集結し空軍の根據地を新設して二段、三段の構へを施し皇軍の南北挾擊に備へてゐる

膠濟鐵路

近く開通の運び

【青島廿七日發國通】膠濟鐵路の修理は着々と進み遲くも二月五日までには機關車及び少數貨車の運轉が可能となるやう應急修理を急いでゐる、膠濟鐵路の機關車、貨車、客車はすべて山東軍により南方に持ち去られたので同鐵路に運轉する貨車は大連より輸送し、貨車廿輛は廿六日陸揚げを終り機關車も近日陸揚げの上開通の日に備へることになつてゐる

敵機十四を擊破

【上海廿七日發國通】艦隊報道部發表＝海軍航空隊は早朝南昌を空襲し哨戒中の敵十六型戰鬪機十數機と壯烈なる空中戰鬪を交へ、七機を擊墜し更に南昌飛行場に待機中の敵機三機及び格納庫を爆破せり又別の部隊は遠く漢口を空襲し飛行場にありし重爆擊機四機及び格納庫一棟を爆擊大破せしめたり

敵機また空襲 我軍反擊に逃走

【上海廿七日發國通】廿七日午前十時過ぎ敵爆擊機六機が南京、鎭江を空襲し來つたがわが猛烈な反擊に一たまりもなく一彈も投下し得ず狼狽して逃走した

運輸機關が爆擊目標

大本營發表

【東京國通】大本營海軍部廿七日午後五時十分發表＝廿七日海軍航空部隊は概ね南支方面敵空軍ならびに航空施設の擊滅を完了、最近は敵の運輸交通機關等を目標とし、廣東省奥地方面を連日攻擊中なり特に今月中旬以來のわが正確なる反復爆擊のため橋梁、隧道等の破壞竝びに崖崩れ等のため粵漢鐵道は近來著しく運行困難を來しつゝあり、又わが攻擊の結果敵は貨車、機關車の損耗に苦しみ運行貨車數又減少の跡見え、わが爆擊により貨物の破損燒失等の直接效果と相俟つて漢口方面よりする敵の軍需品輸送に大打擊を與へつゝあり、殊に敵は最近鐵路輸送の情勢に鑑み道路及び水路を主として使用せる如く奥地河川における攻擊においても散在せる運貨船數隻がわが一發の爆彈によつて粉碎霧消せし實例あり、同方面におけるわが海軍將士は連日季節風を冒し潑剌たる意氣をもつて重大なる任務を遂行しつゝあり

不德漢嚴罰

上海出先當局談

【上海廿七日發國通】最近軍占領地域の治安恢復に伴ひ占領地域内に復歸する内外人の數が漸次多きを加へつゝあるが、これらの中には内外人を通じて各種不正行爲を働くものが少なからず、わが官憲においてはこの際まづ進んで日本人自ら取締りの徹底を期し、自戒をもつてあくまで公正なる帝國の眞面目を闡明すべく廿七日午後一時左の如き陸海外當局談を發表した

今次軍占領地域の治安恢復に伴ひ邦人の進出漸く多きを加へつゝあるが、之らの内には或は軍の名を藉りて支那人個人の財産を押收し或は强制的に不當の廉價をもつて買收し又は暴利を貪るものが少くなく、其他新聞通信記者連絡員等の名義をほしいまゝに濫用して掠奪不當徵發を行ひ支那人の怨みを買ふものも相當多い樣であり、かくの如きは日本人の體面をけがし他の多數正業者の今後の進出を阻害するのみならず今次出師の大目的を全く忘却し去つたものといはねばならぬ、今更繰返すまでもなく軍の目的は唯國民政府の打倒にあつて善良なる一般民衆を敵とするものでなく、かへつて彼等にその安居樂業を保障せんとするものである、從つてこの大方針に背かんとする不德漢の發見されたる場合は官憲は嚴罰をもつて臨み、いやしくも看過するところないであらう、邦人はよろしく自肅自戒もつて國策の線に沿ふ正當なる發展を心掛くべきである、すなはち敢へてこゝに警告し猛省を促す所以である

呆れたソ聯

日本向け小包郵便取扱中止

【モスクワ廿七日發國通】ソ聯政府は日本側に不法行爲ありたりと言ふ理由で一月二十七日以降日本向け及び日本よりの小包郵便の取扱ひを當分一切中止するに決定、廿七日タスを通じて左の如く發表した

ソ聯郵電人民委員は日ソ郵便小包交換協定第五條に基き一月廿七日以降日本向け及び日本からの小包郵便は直接郵送たると孫遞郵送たるとを問はずその取扱ひを當分一切中止する旨一月廿六日附をもつて遞信省に對し通告した、但し一月二十八日以前他國からソ聯經由他國へ發送された小包竝に取扱ひ中止發令當時ソ聯領内にある小包は夫々發送先に郵送される筈である

郵電人民委員部はソ聯と小包交換協定を有する各國遞信省並に萬國郵便聯合事務局に對しこの旨を通告した

缺員の樞府顧問

【東京國通】政府は樞密顧問官缺員四名中三名を補充することゝなり、近衞首相、平沼樞相との間で銓衡中であつたが、左の如く三氏を內定、近衞首相より交渉を進めてゐたが、承諾の回答あり次第近衞首相、平沼樞相より內奏の上親任式が擧行される筈

貴族院議員、元外相 男爵 松井慶四郎
貴族院議員 菅原通敬
貴族院議員、前九大總長 松浦鎭次郎

その日〳〵

□ソ聯最高會議に於ける豪語に對する爆擊、モロトフあたり耳を洗つて聽くべきもの

□自らの惡性行爲に虛勢張つてゐたら、今度は本もの〻爆擊が下らう

□在支邦人洗練されてあれ、戰果をうるはしくあげるために必要なのだ

□相共に携へて東洋平和確立に邁進するために肝要であるのだ

□寒氣の中の體操し、戶外に出て活潑に動くことそれ自體が立派な防禦

人事往來

着京

▲石光公一氏(會社員)廿七日來京ヤマトホテル
▲繩谷源四郎氏(哈市交易所)同
▲秋山正八氏(同)同國都ホテル
▲吉田久元氏(會社員)同
▲宮森熊次氏(官吏)同向陽ホテル
▲沓門武男氏(同)同
▲八田喜三郎氏(日滿商事)同
▲丸田信太郎氏(木材商)同
▲釘宮松三郎氏(商業)同
▲中津川源吉氏(鮮滿拓殖)同
▲大出正篤氏(東亞文化協會)同
▲高瀨誠太郎氏(會社員)同滿蒙ホテル
▲森田敏郎氏(同)同
▲大西米吉氏(同)同中央ホテル
▲赤尾幸一郎氏(同)同 都ホテル
▲松田七平二氏(五常縣金融合作社)同
▲酒戶信一氏(商業)同
▲大久保達郎氏(京城水力電氣)同大都ホテル
▲小林熊太郎氏(官吏)同
▲牧野邦男氏(滿鐵社員)同 蓬萊ホテル
▲川ト茂氏(同)同
▲市川薰氏(電々社員)同
▲二瓶都三夫氏(會社員)同國際ホテル
▲武部關東局總長 廿八日午前八時十分着列車にて歸京
▲吉田正義氏(大每記者)廿八日午前七時入京
▲村井啓次郎氏(大連海上火災保險社長)廿八日午前八時十分同
▲首藤定氏(新京自動車會社長)

出發

▲三浦篤氏 廿七日東京へ
▲三溝又三氏 奉天へ
▲日高長次郎氏 同
▲三村種雄氏 大連へ
▲林重藏氏 同
▲今吉均氏 同
▲小宮熊男氏 同
▲小笠原德四郎氏 東京へ
▲川西豐藏氏 錦州へ
▲岩崎貞治氏 奉天へ
▲滿田芳雄氏 同
▲賀來三需氏 同
▲岡里廣氏 同
▲中村敏雄氏 哈市へ
▲岡本健一氏 同
▲竹內文八氏 奉天へ
▲西谷實一氏 同
▲前澤一郎氏 營口へ
▲栗本秀顯氏 牡丹江へ

けふ眼前に見る南京攻略戰

朝來押すなくの盛況！

卅日まで三中井で

滿鐵主催
本社後援

南京攻略戰を目のあたり見る滿鐵新京支社弘報係主催本社後援の『南京攻略寫眞展』は二十八日午前九時から大同大街三中井百貨店五階で蓋を開けたが待ちかまへた市民は開場と共にどつと押し寄せ場内は忽ち身動きもならぬ盛況で畫面に一つ一つ現はれてゐる無敵皇軍の勇奮に思はず〝凄い〟〝大したものだ〟と嘆聲を放つて畫面から離れやうともせず戰死者の位牌を胸に入城する寫眞の前では頭を垂れて落涙するものもあるといつた狀態であつた、會期は三十日午後五時まで、好機を逸せず多數來場を歡迎する

北支から新京へ五色旗の注文

新潟縣物產紹介所へ朗報

北支の治安確立して新政權謳歌の聲は日にく高く普懷しい五色旗が各地に飜つてゐるが、此の程天津五色旗普及會より新京輸入組合內新潟縣物產紹介所出張所へ五色旗の注文が來た、見本は木綿地縱二尺橫三尺のミシン掛のもので染拔きにしてほしいとの注文で新春早々素晴しい商談だとばかり同所では早速縣商工水產課へ通知して同業者共同で先づ一萬枚を試驗的に調製して送付することになつた

古蹟保存法

新法の立案に着手

政府では國內より發見される古蹟を保存する目的から、去る康德元年三月勅令をもつて古蹟保存法を公布し、以來今日まで同法に基き百五十件に亘る保存假指定を行つて來たが、民生部當局では從來の法令が古蹟のみを取扱ひ、古物名勝、天然記念物等の保存に關しては何等の考慮も拂はれてゐない結果、國家的に貴重な遺跡、遺品等が自然害はれ勝であるため、急速に同法を改正し、新法をもつて取締りの完璧を期すべく目下立案研究中である、なほ從來假指定となつてゐるものに對しては指定委員會で審議の上本指定が設定するのが手順であるが豫算の關係で指定委員會結成が不可能であるため、便法上委員會の審議を待たず、國寶指定の價値ありとして、これまで專門家の折紙をつけてゐ

各機關を總動員 學校體育の徹底

近く體操教師を召集講習

滿洲國政府は曩に學校體育教授要目を制定公布し小學生より大學に至る迄この要目に基き「學生の身體を修練すると共に品性の陶冶を圖り以て心身一如の全人教育の目的を達成」に邁進することとなつたが、近く民生部保健司體育科では全滿各學校の體操教師を召集し南嶺の教員養成所に於てこれが指導要目の徹底を圖ると共に各省に於ては各縣より優秀教師を召集同樣趣旨の徹底を期することゝなり、本年度保健體育科の全力をあげて學校體育教授要目の普及徹底に努力することとなつた、右に關し二十八日左の如き當局談を發表した

此度 學校體育教授要目が新に制定されまして、新學年から全國一齊に實施されることゝなりましたので、これを機會に該要目が制定されるに至るまでの經過並に要目の精神、內容の大要に亘つて記したいと存じます

學校 教育における體育は、一言にして盡せば、學生の身體の修練を通じての教育であり、心身相關の意味において筋肉運動を通じての實踐教育でありまして、特に學生の身體の鍛錬と健康の增進、並に品性の陶冶とに指導の重點の置かれるのはこの教科の主目的とするところであります尤も教育本來の目的は國家發展の使命を遂行し得る健全な國民を養成するにあるのでありまして、これが爲には國民の一人々々がこの責任を果し得るに足る十分の實力を持つと謂ふことが大切な要件となつて來るのであります、殊に我國の如く新興國家として發展途上にある國にとつては、如何なる艱苦にも打克つだけの强い精神力と體力とを兼ね備へて、國力の興隆にあづかり得る强力な國民を培ふのが國民教育の目指す所でなくてはならぬと思ふのであります

此度 公布された要目は如上の意味におきましてそれが制定は我國現下の學校教育上最も緊要することに屬するものでありまして、これが制定に關しては豫ねて教育者の間からは勿論、各方面からの要望久しいものがあつたのであります

そして一刻も速く指導精神の進むべき方法を指示して、思想上にも兎角去就に迷つてゐる學校體育をして體育本來の使命の存するところに歸一せしめて、國家興隆に關し協力して行くべきであると謂ふ意見が擡頭して來たのであります

恰も よし本年一月一日を期して實施されました新學制は、我國學校教育百年の根本方針を樹立して教育百年の大計の基礎が儼として茲に確立されました、この教育方針こそ亦學校體育に於て求めてやまなかつた最高の指導精神を示して呉れたのでありました

我滿 洲帝國が近代獨立國家として生誕してからの態勢が整へて生誕して秩序ある發展過程を辿つて茲に七年、早くも新學制の實施と共に學校體育に關しては最高指導標となるべき要目の制定を見ました、そして國民學校から大學に到る各種學校を一貫して統一された指導體系の出來上つたことに於て、既に驚くべき伸展振りを示してゐると言はねばなりません、それは友邦日本に於ける體育史を繙いて見ても明治三年學制の發布を見てから凡そ半世紀を經た大正十二年に始めて學校體操教授要目が制定される機運にたち到つた史實を回想して、洵に注目に値することゝ思ふのであります、これは一に本邦教育體系の整備に當つて盡瘁せられた當局の努力の賜に他ならぬと思ひます

扨て 新體育要目の指導精神は、指導要項の第一條に示してある如く「學生の身體を修練すると共に品性の陶冶を圖り以て心身一如の全人教育の目的を達成」しやうとするところに全てが歸一する譯でありますが要するに學生各個人の頑健なる身體を創ると共に、精神的には規律正しく、純心調達、明朗敏活にして勇氣あり而も沈着、堅忍持久、協同の精神に富んだ國民的性格を創るのでありまして、凡そ國家興隆に關しては如何なる部面に動員されても立派に役立ち得るやうな中堅國民たるの素質を培ふことにあるのであります

要目 の內容については其構成が教練操、基本操、應用操、遊戲及競技操及團體操の六操から成つてゐる所に本要目の特異性を先づ認めたいのでありますが最後の團體操を除いた他の五操は教練操から順次にほゞ教授の順序を追つて配列されてありますし亦各操に於ける教材も易より難へとほゞ教授の順を追つて配列されてありますために、指導上頗る便利であつて、例へ特別に細目とか指導案などを作らないでも基本操を中心にして授業は進め得るといふ、謂はば半教案式の要目であります、而したがら教案式と云つてもそこに盛られた各教材は勿論、案の構成上から可成り廣範圍の彈力性をそれ自身の中に包含されてゐる點も特に注目すべきところで、前者の特徴と合せて我國學校體育の指導者施設等の現狀に適應したものであります、即ち比較的素養の低い者から、素養の高い教師に到るまでも、それ相應に十分の活用をなし得ると云ふところに成案の苦心の跡が窺はれるわけです、亦要目全體は國民學校から大學に到る迄全十二表によつて編成されてゐますが、原則として六操から成立つ同一表が二學年に亘つて適用される樣になつて居ります、これが爲一見して適用の範圍が大變廣いやうに見受けるのでありますが先にも申した樣に頗る豐富な彈力性の存するところを良く了解して活用したら假令二ケ年に亘つて活用してもなほ餘りあるだけの餘裕を持たせてありますために將來一般體育思想の普及向上と相俟つて益々その活用部面を展開して行くことを豫想されるのであります

尚体 育施設については徒に外形のみに捉はれることなく、地方の實狀に照して夫々民度に應じたものを工夫考案して設備して所期の效果を收むるやう特に强調したいと思ひます

要す るに新に公布されます要目は我國學校體育將來への良き指針であると共に亦一つの根底をなすものでもありまして飜て次の時代へ飛躍しやうとする一個の飛躍臺にも比すべきものであると謂ふ點に特に注意されたいと思ひます、この踏臺をしつかり固めることが先づ差迫つて必要のことでありまして、これが飜て大飛躍を僞すに耐へ得るだけに充實するまでには前途なほ何年の年月を之に費していよいかは遽かに斷定出來ないのでありますが、相當の苦難の路を辿らねばならぬ事をお互が覺悟して掛らねばならぬと思ひます、而し乍ら前途は非常に明るいのでありまして吾々の勇氣もこゝに於て百倍するのであります、兎に角滿洲國の學校體育を語つて下ふ人には今後に於ける發展に對して注目し、且つ期待を持つていただきたいといふことを附加へてこの稿を終ります

オーバ泥棒

二十七日午後六時頃親町五丁目二番地附近に身分不相應な羅紗オーバ時價三百圓餘を入質せんとする一滿人あるを折柄警邏中の朝日通派出所佐々木警尉が發見本署に連行嚴重取調べの結果右は奉天省大石橋生れ現住所日本橋通七四双發印刷所內職工金振興(二四)で前記オーバーは去る十四日康德會館に於て滿拓社員山內直太郎氏の所持品を竊取せるものと判明、更に同人は舊臘より滿洲炭坑會社に於て同社員のオーバー三枚時價五百圓を竊取入質せることを自供した、尚餘罪追及中である

羽衣町の小火

廿八日午前九時五十分市內羽衣町三丁目一二本間感二氏方から出火急遽駈けつけた親町消防署の活動によつて茶の間疊半帖茶簞笥一個を燒失同十時十分鎭火した、原因は家人が買物に出掛けた不在中ガソリンコンロの不始末からと見られてゐる

路面列車來京 また一日延長

奉天新京間を試運轉中の鐵道總局路面列車は途中到るところ難關に遭遇し二十八日午前四時公主嶺着一日休養の上二十九日國都入りをなすことになつた

一日は愛國日

愛國運動首都聯盟では建國精神に基き愛國觀念を涵養し平時に於る思想の統一を計ると共に有事の際に於る國家防衞の基礎を鞏固ならしむる目的をもつて本年より毎月一日を愛國日と定め恒例行事となしてゐるが二月一日午前八時より新京神社境內に於て擧行せられる愛國日行事は左の如く決定した、一般市民は自ら進んでこの意義ある愛國日に參加せられ度いと

一開會、二國旗掲揚、三遙拜、四講話、五萬歲、六閉會以上(所要時間二十分)

天龍今夕着京

滿洲に活躍舞台を求めて勇躍渡滿の途にある天龍、和久田三郎氏は大連にて故大ノ里の葬儀に參列したが二十八日午後六時二十分のあじあで來京する

國境守備を彩管に 森畫伯來京

關東軍へ〝姫路城〟を贈る

彩管報國の赤心に燃へる白面の洋畫家森勘三郎氏は殷寒の國境守備にある皇軍の姿をカンバスに描き出す目的で渡滿途中大連に數日滯在二十七日來京關東軍司令部へのお土產として携へて來た二百號の大作『姫路城天守』を減生兵事部長の紹介で獻納したが軍では近く軍司令官室正面入口に飾ることになつた

森氏は獨學で今日の地位を築きあげた畫壇の特異的存在であり日本城郭建築研究者として深き造詣を持つ熱情家で二百號の姫路天守閣は氏が一年間心血をそゝいで物した尤物である

なほ同氏は國境寫生旅行の許可を得たので近く出發大黑河三江省奧地を探り更に北支に向ひ姫路城の對副として獻納する萬里長城の製作をなす豫定であるが、その作品は本社後援で展覽會を開く豫定である

滿洲電業は北支進出せず

山海關電燈は〝冀東〟に讓渡 國內事業に專念

滿洲電業の北支進出については各方面より注目されて居たが同社では滿洲產業五ケ年計畫遂行に當りその重要な動力部門の擔當者として巨額の事業資金を要する關係上只管滿洲國內に於て重大使命の達成に專念し斯業發展に積極方針をとることとし北支へは進出せぬことに決定した、ために同社では同社がその株式の大半を所有する山海關電燈も近く北支の同者たる冀東電業に讓渡することになつた、今後電業社員として北支、中支へ轉出して行くものがあつてもそれは個人的關係に依るもので電業直接の關係で行くものではない

中堅技術員の養成に專念

世を擧げて軍工業界の好調に際會し日滿兩國を通じ技術者拂底し各事業者側では技術者採用難に當面し困憊して居る狀態に鑑み滿洲國內の電氣事業を一手に掌握する滿洲電業會社では新規事業の計畫遂行或は既設事業地の發展等に因り技術員の要求甚だしく本年度新規採用者の責任を俟つても尚その不足人員は夥しい數に上る見込なので本年度より在來の社員養成所採用人員を倍加すると共に第二部を新設し左の方針により中堅技術員を養成し急場を打開することゝなつた

(電業社員養成方針)

第一部　高等小學卒業生を採用二ケ年養成の上終了者は社員に採用

從來一年生三〇名採用したるも本年度は六〇名を採用

第二部(新設)　中學校卒業生を採用

イ、短期養成　五〇名を採用し五月一日より六ケ月間養成の豫定

ロ、長期養成　五〇名を採用し八月一日より一ケ年間養成の豫定

以上は教習期間中も被服、食事、書籍等社給の上手當も支給せられるので青少年の登龍門として期待されて居る

櫻木校音樂會 非常な盛會

櫻木小學校の第二回創立記念日二十八日を祝ふ創立第二周年記念音樂會は午前十時三十分より同校講堂にて多數父兄の來觀を得て開催、プログラムを追つて展開される合唱に遊戲に、ハーモニカに滿場を喜ばせ、殊に可憐な一年生の劇「金太郎さん」は大喝采を博して正午閉會した

市公署新電話

特別市公署は二十六日より國建二階に引越しを開始したが當分の間左の電話番號を使用することとなつた

庶務科長二―一〇七四人事股長二―二九三一庶務股長二―二三四六水道科二―四八七七(故障)二―一〇八七(業務)二―四二三二(會計)

警察寒稽古納會

首都警察廳管下各署の武道寒稽古は十九日より開始中央通署道場に於ては中央通、寬城子親町消防署三署が、他各署は本廳道場に於てそれぐ毎日午後四時より猛練習を續けて來たが來る廿九日午後一時より本廳道場に於て納會を行ふことゝなつた、この日來賓を迎へ本廳道場對中央通署道場の對抗戰及紅白試合等行ふ筈である

商業の銀行業務講話

新京商業では今春卒業する五年生の商業教育の爲に、中銀酒井調査課長の銀行事務一切に關する講話を廿六日より廿八日までの三日間にわたつて約二時間宛課外講話として聽講させた

熊本縣人會

熊本縣人會は定時總會を兼ね新年親睦會を二十九日午後四時から賓宴樓で開催する、會費三圓當日持參のこと

鳳凰商會賣出し

東二條通鳳凰商會では第一回責任石數販賣を完了したので廿五日より廿日間に亘り景品付賣出しをして居るが好評で賣行き良好である

あす(廿九日)

▲戶外週間第七日映畫會、午後二時、協和會館
體力測定會運動寫眞展、ニツケ
▲兩高女書道展、寶山
▲南京攻略寫眞展、三中井
▲首都警察廳寒稽古納會、午後一時、本廳道場
▲熊本縣人會、午後四時、賓宴樓
▲國防獻金音樂會、午後七時公會室
▲三上和志氏講演會、午後七時半、白菊町俱樂部

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民唱歌(東京)「一命魂集より2子等を思ふ」內田榮一▲八・〇〇チエロ獨奏(東京)高勇吉▲九・〇〇時事解說(東京)「その後の蔣政權について」小室誠

大金剛山の譜

日活多摩川

愚作・踊りだけと風景

◇…日活多摩川が朝鮮總督府と同鐵道局の後援を得て製作した半島の舞姫崔承喜主演映畫、約一ケ月に亘り朝鮮各地にロケーションが行はれ、大金剛山その他の勝景が收められてゐる、スタツフは原作玉川映二、脚色山崎謙太、監督水ケ江龍一といつた顔觸れである。日本映畫の朝鮮進出が頻りに喧傳せられてゐる折柄これもそれらの作品の一つを代表するものであらうが企劃の方向としてはとり上げていゝものである。とにも角にも朝鮮の風景を撮した部分だけは美しい。◇…一體に官廳の後援映畫と稱するものに、いゝものがあつた例が少なく、又音樂家とか舞踊家とか他部門から主演者を得た映畫にも優れたもののあつた例が少い。この作品はどうかと言ふに遺憾ながらその例に洩れない「後援」と「舞踊家主演」の二つながらが効果を削いでゐるのだから目も當てられない。美しい風景や有名な舞踊家の名前だけでは優れた劇映畫は出來ないのである、先づこゝではこれらのものを生かすストオリイの脆弱性が指摘される。◇…半島出身の舞踊家を志す李承姫が友田といふ大學生と戀に陥ちるが、友田の兩親の反對にあつて二人の仲は裂かれる、友田は家出をし、李承姫は藝術の完成の爲に精進を續ける、晴れの初舞台の日、病める友田は李承姫の名を呼びつゝ息を引きとる、臨終に間に合はなかつた李承姫は友田が自分のために遺した作曲を携へ思出の金剛山を訪れるのである。陳腐な定石的ストオリイ、藝術家同志の戀のまゝごと同然にしか描かれてゐない。◇…シナリオも後援者からの掣肘もあつたらうが粗雜だし、水ケ江龍一の監督ぶりもなつてゐない。カットとカットの繋りすらうまくいつてゐないし、風景の紹介と劇の進行が全然バラ／＼である。折角のロケーションも踊りをとり入れながら、まるで無駄骨砂を噛むやうな始末である。錄音は殆んどアフレコであるが甚だまづい、主役の崔承喜は仕方ないとしても、相手役に廻る笠原恒彦は全然拙技、監督はもつと他によい指導法があつて然るべきである。他に江川宇禮雄、村田知榮子、高木永二などがつき合つてゐるが精彩に乏しい、僅かに承姫の妹になる橘公子が目立つてゐるだけ。要するにこの映畫から朝鮮の風景と崔承喜の踊り（「劍の舞」「ボーザンタール」「舞女」「僧の舞」「菩薩の圖」「巫女の踊り」「アリランに寄す」）を除いたら後に何も殘らない。◇…滿映から渡してくれた解説によると、崔承喜は世界舞踊行脚の傍ら朝鮮紹介のためこの映畫を公開するさうであるが、もしこのまゝの姿で世界各地に公開されるとするなら、とんでもない話であると思ふ。朝鮮を紹介するのならもつと他の方法がありさうであるし、當事者はどう考へてゐるのであらうか。―廿七日滿映試寫記、寫眞はその一場面（N生）

日活「第二の母」原作者は久永郵政總局事務官

一月廿五日から新京市内朝日座で上映中の日活現代劇映畫「第二の母」は天才畫家の急死した後に遺された姉弟の涙ぐましい物語りに、簡易保險の保健施設の宣傳を加味した映畫で、頗る好評を博してゐるがこの映畫の原作者は久方日郎と云ふ筆名を用ひてゐるが、實は當時東京保險局勤務現在では郵政總局の保險科に宣傳主任格で納つてゐる久永事務官その人である。官廳と映畫會社がタイアツプして娯樂と文化の兩面に意義ある劇映畫を製作することは最近の流行となつてゐるが、郵政總局でも昨年十月から創始した郵政生命保險の主旨徹底ならびに奬勵のためにこの種の映畫製作を行ふこととなり最近滿洲映畫協會の山内業務部長、龜谷製作課長等と下交渉を遂げた結果、トーキー劇映畫製作可能の見込がついたので近くストーリーの執筆に着手し正式に關係各課にはかつた上遲くも三、四月頃には製作に取掛りたい意向だといふ

支那語版になる「現代の日本」

外務省の外廓である國際映畫協會では、新しく立直る友邦支那に對する宣撫工作の一助として映畫による文化使節を送る事となり、昨年製作した「現代の日本」中より鈴木重吉監督作品の「教育篇」「産業篇」と「國防篇」の三篇を支那語版にして送り日本の眞の姿を見せ抗日の迷夢に捉はれた支那民衆を救濟し明朗支那建設に拍車をかけることゝなつた なほ國際文化振興會で製作した「小學校の生活」も支那語版にして同時に輸出される

新興も「忠臣藏」製作決定

新興キネマでは去る十二日大阪支店において定例企劃會を開催、白井社長、堤常務、野村支店長、永田京都所長等出席、白井社長の提案になる「忠臣藏」の製作を決定した

新興「露營の歌」に「愛國行進曲」を挿入

新興東京滯口健二監督の野心作「露營の歌」には、幾多の勇壯な軍歌が織り込まれてゐるが今度更に、目下全國民の間に熟唱されてゐる「愛國行進曲」をコロンビア・オーケストラの演奏で挿入と決定した

サボテン

「君は陸上競技の選手かと陸トちやないわ海―エゝ水泳は出來るのよ、伊豆の大島に生れ大平洋の荒波の中に育つたのだもの」▼中央通り保安係に出頭したダンスホールキヤピタルに覊騰上海から逃れてデビューしたダンサー宮本花代子君がある日係員との問答▼丈五尺四寸五分、頭は斷髪それがとても短かくて男に近い、前に垂れ下る髮を撫で上る無造作な手の捌き正に男そつくり▼陸上選手を否定して水上選手の名乗りを上げた彼女は、ホールに於ても時に昔忘れられぬ水泳の手を用ひあの互證をホールの眞中にドスンと投げ出す相である、とても見事ですよとこつそり野口教師は教へてくれた▼ホールに於ける水泳の手を見たい人はどうぞキヤピタルに、尙小男でオツパイのほしい方は彼女を相手に―

雜音

長春座新興映畫週間の初日は低料金が祟いてか好調た入りを見せた、昨年末の同じく新興二番プロに比較して今度のプロが條件に惠まれてゐるせいもあらうがかうしてみると料金問題も一度考へ直してみる必要がある▼何んと言つても三本立の時と比較して高いのであるから、此邊でよく考へて貰はんと困るのである▼なぜ高いか、こゝで言ふより映畫大衆自身がそこに考へ及ぶ時が早晩來る筈である

舊十二月廿八日　一月廿九日　土曜　辛酉　先負　成　柳宿　東京 本郷・神誠館

● 一白の人　利を以て誘はるゝとも不義には同する勿れ　西と庚と壬が吉
● 二黒の人　勝負の引き倒しに逢ふ日外に在りて尤も凶　北と南と艮が吉
● 三碧の人　目上の引立てに逢ふ吉日油斷なく働くべし　坤と北と丙が吉
● 四綠の人　過分の望を起さず營々常業に滿足すべき日　坤と北と壬が吉
● 五黄の人　進むも退くも歩に一難ある日動かざるが勝　北と南と東が吉
● 六白の人　德を磨き心を圓くすれば吉慶自ら來るべし　東と南と坤が吉
● 七赤の人　上より押へらるゝ氣分の日外部の活動は凶　丑と西と東が吉
● 八白の人　變化の甚しき日物事油斷すれば急轉直下す　丙と東と艮が吉
● 九紫の人　進て吉し引込み思案は損旅行移轉等も無難　東と丙と乙が吉

朝鮮の人絹過剰分 滿洲、北支へ輸出

ステープル・ファイバーも生産

【京城國通】鮮内に於ける人絹生産は資金調整法によつて認可された鐘紡平壤工場(能力十トン)、大日本紡清津工場(能力二十トン)が既に工場建設に着手、本年中には製品を出すに至るが、更に太陽レーヨンの咸興工場も調整法の認可を得、本年中に着工、來年より製品を出す豫定で、こゝに鮮内に於ける人絹の生産高は三十八トンに達するが一方鮮内の人絹需要は二十トン内外で約十八トンの供給過剰となるので總督府としてはこの餘剰分を滿洲、北支に輸出せしめる方針で商工省が鮮内人絹に對しても操短を慫慂してゐるのに對し總督府としては操短の必要なしとしてゐる、なほ鮮内に於けるステープル・ファイバーは太陽レーヨンの咸興工場に於て十トンを生産する豫定の外、倉敷絹織の群山工場が十トンを生産することになつてゐる

昨年中の 半島通過貿易

昭和十二年中における朝鮮の通過貿易は總額一億一千二百九十三萬一千圓で、これを前年の九千二百八十四萬圓に比すれば二千九萬一千圓(二割二分)の激增を示した、内地と滿洲を繋ぐ貿易經路としての朝鮮の地位は頗る重要性を加へて來た、即ち

一、釜山港通過貿易 内地—滿洲間出入貨物にして釜山—新義州間保税通路により朝鮮を通過したもの滿洲向五千百卅四萬七千圓、内地向四十六萬二千圓、計五千百八十萬九千圓で、合計前年より三百廿八萬五千圓(六分)を減少した、これは事變關係により京義線鐵道輸送による貨物が本年下半期においては海路輸送に轉じたゝめである

二、羅津、清津及び雄基港に於る通過貿易 北鮮三港を通過した貨物は滿洲向千二百六十六萬六千圓、内地及び外國向四千八百四十五萬六千圓、計六千百十二萬二千圓で、前年に比し滿洲向五百七萬六千圓(六割七分)内地及び外國向千八百廿九萬九千圓(六割一分)合計二千三百卅七萬六千圓(六割二分)の激增を示してゐる

しかしてこれは北鮮三港の諸施設整備の結果北滿大豆をはじめ東滿、北滿の特産品の南下を一層容易ならしめたことを意味し、且つ全滿鐵道一元化に伴ふ運賃の改正及び海陸交通網の連絡整備による貿易の好調を示したものである、なほ十二年中の北鮮三港經由貿易左の如し

內地向 二一、五八一千圓 前年比增 八、三三二(六割三分)
外國向 二六、一八七千圓 前年比增 九、九六七(五割九分)

電業事業資金 三千七百萬圓

工業關係需要著し

滿洲電業會社の本年度事業計畫及びこれに要する資金豫定は左の如く資金全額三千七百萬圓に上り昨年度の事業資金豫算二千五百卅萬圓に比し大幅の增額で、滿洲國において文化の向上に從ひ如何に電氣の需要が增大しつゝあるかを物語つてゐる、事業の内容について見れば發電所計畫ならびに送電計畫において示されてゐる如く工業關係の需要著しく、最近の同社收入において電燈收入より工業關係收入の方が多額を占めるのを思ひ合せれば滿洲國が漸次工業國に向ひつゝあるのを觀取される

▲事業計畫並に資金豫定(單位萬圓)

發電所設置費 一、五〇〇
(うち孫家灣(阜新)一千萬圓、甘井子三百萬圓、安東附近百五十萬圓)
送電設備費 六五〇
(うち主なるもの阜新—營口、西安—四平街、吉林—新京)
變電所設置費 六〇〇
市内配電及び屋内線 二〇〇
事業網擴張及び買收 三五〇
雜 一〇〇
關係會社への貸金及び物價騰貴豫備金 三〇〇
計 三、七〇〇

中銀貨幣發行高

一月十六日より二十三日に至る一週間における中央銀行貨幣發行平均高左の如し(單位圓)

貨幣發行高 [illegible]
紙幣發行高 [illegible]
準備 [illegible]
保證 [illegible]
鑄幣 [illegible]

北支棉作にも

朝鮮と同種棉が適當

【京城國通】北支經濟開發についての棉供給地としての北支が第一に論議されてゐるが、在來の北支棉花はその品質惡くこれが早急に改良實施の要あり、日滿棉花協會方面の希望もあつて總督府では近く棉花專門の千田技師及び美根農務課長を北支に派遣視察せしむる模様だが、現在北支棉はトライス種にしてこれは短期間の試驗の結果普及されたもので成績面白からず、氣候風土の關係上朝鮮において試驗濟なる米國産キングスインプルージット種から變種した鮮産早熟系一一三號の四號(北部朝鮮に栽培)または農産系三八〇號(南部朝鮮に栽培中)が適當とみられてゐる、同氏等の觀察の結果をまつていよいよ技術的指導に乘出すものとみられてゐる

關東州麻袋 輸入組合

特産業者と懇談

日滿兩國の爲替管理強化に順應すべく、昨年成立を見た關東州新麻袋輸入組合では、近く一月より四月までの輸入麻袋五百萬枚に對する爲替取組認可を得ることゝなつてゐるが、麻袋の最大需要者たる特産業者側では特産包裝用の麻袋は再び輸出される性質のもので、必要量以上の數量は輸入されてゐない過去の事實に徴し、爲替管理の必要は比較的少ないのみならず、該組合の構成は輸入業者のみをメンバーとなし、取扱業者を除外した配給の圓滑を缺き、現に市場價格も輸入業者の操作により獨占價格を生じ特産物輸出に支障を生ずる懼れがある右の理由から實需側たる特産業者にして意向と立場を闡明すべく滿洲重要物産組合、大連取引所重要物産組合、大連油房聯合會の三團體より成る特別委員會は廿六日午後一時より取引所會議室に會合協議の結果麻袋輸入組合メンバーおよび取扱業者市場側と懇談する事を適當と認め改めて右三者と共に午後三時より懇談を進め麻袋組合成立の意義の有無を再檢討し組合の構成、配給、獨占價格阻止、運用などの合理化を圖らねばならぬといふに意見の一致をみた、よつて特産三團體代表ならびに麻袋業組合代表は關東州廳ならびに滿洲國政府に對し麻袋輸入組合成立に關聯し麻袋、特産兩業者の立場を説明し善處方を要望するに決し同六時散會した

一月上旬の

大連貿易概況

滿洲中銀調査にかゝはる一月上旬の大連貿易の一斷面を觀るに

一、大豆粕 內地向輸出は近來にない活況を呈したが、これは從來南支方面より輸入させてゐた棉實、菜種の取引杜絶によるもので、これが代替品として大豆粕が登場し他方において輸入制限等の關係上獨占的に內地進出を見たものである

一、砂糖 最近の需要は北支向けのみに限られてゐたが、上海方面の商内はYP九圓六十錢T九圓七十錢と昂騰し、年初商内で約十萬俵成約があつた、山東の治安恢復と共に取引は一層活氣を添へ例年の閑散期に引きかへ北支、山東、上海方面への輸出は旺盛である

一、滿洲[illegible]菓の北支進出 從來北支における[illegible]菓需要は約九割まで朝鮮産によつて充たされてゐたが、事變後滿洲[illegible]菓の進出著しく事變後の北支の[illegible]菓輸入數量は大體左の如くである

滿洲産 三〇、〇〇〇箱
朝鮮産 一九、九〇〇箱

かくの如く滿洲産は早くも朝鮮産と地位を逆轉し、今後滿洲[illegible]菓の市場としての北支は極めて有望視される

一、シャム米 貿易統制法實施以來大連におけるる外米はシャム米を除いた以外禁止的制限を受けるに至つたので、三井物産では差當り約一萬一千袋のシャム米を輸入するに決定した

金圓の流通

山西に及ぶ

【天津廿七日發國通】昨年十一月九日皇軍の太原攻略成るや山西一帶の治安はとみに回復し殊に多年北支軍閥の苛斂誅求に惱み續けた民衆はこゝに始めて希望の曙光を仰ぎ皇軍の進出に今更の如く感謝してゐるが、最近の情報によると北支經濟工作は著しき進展を見せ就中金圓の流通は山西全省に及ばんとしてゐる、かくて治安の回復と金圓の流通は地下に埋藏する大資源と相俟つて北支産業の發展に拍車をかけ無盡藏の大寶庫の扉が開かれる日は近づかんとしてゐる、今山西省一帶の金圓流通の狀況を見れば次の通りである

△大同地方における狀況 從來大同地方における通貨は主として山西省銀行紙幣で、中國、交通、中央各銀行紙幣も僅かに流通してゐたが、皇軍入城前既にこれ等銀行の責任者は何れも逃亡したゝめに商民は不安を抱き皇軍入城後は日銀券、鮮銀券を喜んで受入るるばかりでなく、去る十月一日設立された察南銀行券、滿洲中銀券をも喜んで授受する狀況である

△北部各都市における狀況 從來各都市とも主として山西省銀行紙幣、鐵路鹽業銀號券、縣銀號發行券及び土貨券その他の私票ならびに僅かながら法幣が流通し日銀券鮮銀券の流通は皆無であつたが、皇軍入城後はこれ等は著しく統制され現在は何れの地方にても日銀券、鮮銀券が流通してゐる

△太原地方における狀況 山西省銀行墾業、鹽業、鐵路、中國、交通、中國農民の各銀行責任者は皇軍の太原入城前既に支那軍に移轉逃亡し加ふるに支那軍の敗戰につぐ敗戰は一般商民の不安を助長しこれ等銀行券の信用も急速に墜ちて現在では日銀券、鮮銀券を寧ろ喜んで授受する有様である

熱河省各縣旗の 植林苗圃を擴充

熱河省本年度植林計畫は先般中央において豫算廿萬圓の査定認可を得たが、省當局では植林豫算を四萬圓とし殘部は各縣旗の苗圃の擴充整備に充當し全省の九十%を占むる禿山をして將來熱河の大森林の素地をつくることゝなつた

昨年度の滿洲大豆 對獨逸輸出高

駐滿ドイツ通商代表部發表=一九三七年十一月中ドイツが滿洲國より輸入せる大豆は三八、二六八噸・三四一、〇〇〇ライヒスマルクで、一月以降十一月までの輸入累計は五〇四、四三七噸・五五、〇一三、〇〇〇ライヒスマルクに達せり

商況欄 廿六日前場

海外經濟電報

倫敦金塊 [illegible]
紐育金塊 [illegible]
倫敦銀塊 [illegible]
同先限 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
滿貨銀塊 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナゴンダ株 [illegible]

▲市俄古小麥
五月限 九四仙[illegible]
七月限 八九仙[illegible]
九月限 八八仙[illegible]

▲紐育棉花
現物 八仙[illegible]

三月限 八仙四〇
五月限 八仙四三
七月限 八仙五二
十月限 八仙六二
十二月限 八仙六七
一月限 八仙七一

▲印棉
ブローチ 一六九留廿四分一
オームラ 一五三留廿〇〇〇
ベンゴール 一三三留比四分三

▲カルカツタ麻袋
當筋 二三留比二分一
鐵筋 二〇留比六分五

▲外國爲替
英米爲替 五弗〇四分一
米日爲替 二九弗一仙
米支爲替 二九弗七五[illegible]
英日爲替 一志二片〇〇〇
英支爲替 一志二片三分九
印日爲替 七七留比二分一

▲滿洲中銀爲替
上海向 九六弗ノミナル
天津向 九六弗ノミナル
紐育向 二八弗一六分三
倫敦向 一志二片〇〇〇

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向 第一回賣 一〇〇、二五 第一回買 一〇〇、〇〇
▲倫敦向 第一回賣 一志二片三分七 第一回買 一志二片三分五
▲紐育 第一回賣 二九弗 第一回買 [illegible]

金銀市況

上海標金 [illegible]
一歩 [illegible]

阪神爲替

對米賣 二八弗一六分[illegible]
對米買 二九弗[illegible]
對英賣 一志二片[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸 寄付 大引
▲大阪棉花
▲大阪人絹
▲大阪期米
▲横濱生糸
(各限月の數字 [illegible])

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)二三二五 營業局專用 三三〇〇
發行人 十河忠
編輯人 松本榮勇
印刷人 水越內之介

堅忍持久碎勵の誠を致し 出師の大目的を貫徹せよ

陸相、不拔の決意を訓示

【東京國通】杉山陸相はこの度の支那事變に對處する陸軍としての決心を明示するため、二十八日午後四時左の訓示を發した

□

事變は益々擴大して時局はいよ／＼重大性を加へるに至り政府はこれに處する確固不動の大方針を再確認しこれを中外に闡明して國民の向ふべきところを明かにしたるをもつてこの機會において重ねて所懷を述べて全軍將兵に要望す、事變勃發以來外忠勇壯烈なる皇軍將兵の勇戰奮鬪、內諸部隊の獻身的努力に對しては深くその勞を多とするとゝもに特に矛鋒に或は傷つき或は斃れたる多數戰死傷者に對しては衷心哀惜の情を禁ずる能はず、出動部隊の作戰は未曾有の成果を收むと雖もなほ敵國政府をして屈服して克く東亞安定の礎石を樹立すべく出師の大目的を貫徹するがためには前途は遼遠にして今後なほ大いに長期持久の覺悟と準備とを必要とす

事變長期にわたると雖もこれが解決の鍵は懸つて皇軍の双肩にあり、これをもつて外にあつては克く堅忍持久ます／＼嚴肅なる軍規を維持するとゝもに旺盛なる士氣を振作して皇軍の精華を發揚すべく、內にあつては長期持久に即應する如く人馬資材の育成、整備、補給等を完備するとゝもに國民精神を作興し銃後の安定を期し克く長期持久を可能ならしむる如く自肅克く碎勵の誠を致さゞるべからず

かくて時局を打開し克く今次聖戰の目的を達成しもつて上は聖明の附託に應へ奉ることを得べく、下は國民の信倚に應へて銃後の支援に報ゆることを得べし

關東州特別税令中改正の件決定

【東京國通】政府は廿八日の持廻り閣議に於いて關東州北支事件特別税令中改正の件を決定した

生產力擴充問題を衝く

論戰愈よ高調・衆院豫算總會

【東京國通】廿八日の衆議院豫算總會は大臣の都合で午前中は休憩、午後一時廿分開會劈頭近衞首相發言を求め

近衞首相 病氣中の司法大臣の出席に關してお尋ねがありましたが、法相は此の議會の會期中に出席が出來るものと考へてゐます、若し出來ぬ時はその時の方法を講じたいと思ひます

と述べ質疑に移る

津雲國利君(政友) 政府は五分利債借替へをなぜ續行せぬか、金融資本擁護に墮することなく高利債借替へを斷行しては如何

賀屋藏相 新規發行公債は三分五厘利付である、この點よりみても五分利債を借替へるといふ大方針は明瞭である

津雲君更に膝を激まして一般勤勞大衆子弟が酷寒の地に警備してゐるため內地資本家が安んじて儲けられるのであるといふ事實を深刻に認識して高利債の借替へを斷行されたい

と述べ轉じて國際收支の問題で藏相に喰下り更に商相に鋒先を轉ずる

津雲君 昭和十二年度における輸入增加の原因をどこに求めるか

吉野商相 種々原因もあらうがそのうち著しいものは生產力擴充に必要な資材の輸入と爲替關係から來た思惑とによるものと思ふ

津雲君更に生產力擴充について質し、吉野商相は右は主として重工業に關する擴充計畫であり、目下これが遂行に突進してゐる旨の答辯をなしたる後

津雲君 生產力擴充のため昨年輸入した資材に比し本年はさらに大きな資材の輸入を必要とするのではないかと突込むか、商相は「相當數量輸入せねばならない」とぼんやり逃げる、津雲君さらに追求すれば

吉野商相 國際收支がバランスのとれるやう生產力擴充資材の輸入數量を決定するのであつて、豫め輸入數量を定めて置くわけのものではない、しかし國防資材については優先的に輸入するつもりである

津雲君なほ昨年の國防資材輸入量と本年の見込額との比較を持ち出せば

吉野商相 額の大小は申上げられぬ

と逃げ、ついで

賀屋藏相 本年度の輸入計畫は單純なるものでなくあらゆる方法方面を考慮に入れたものとなつてゐるから安心して欲しい、軍部大臣とも相談の上返答しないことゝなつてゐる

と宥める

津雲君今度は舌鋒を賀屋藏相に向け

昨年度の軍需資材輸入量と今年度の見込額とではどちらか大きいか、この程度の質問に對する答辯は國防に障害ありとは思はぬ、軍部大臣ともよく相談されて明答されたい

かくて十分間の休憩に入る、時に三時廿一分、午後三時三十八分再開

津雲君 輸入抑制の緩和と爲替水準堅持とのために何んとか調和出來るかどうか承りたい

賀屋藏相 爲替の管理も恐らく今年は十二年度よりもうまく行くだらうと思ふ、國際收支を維持する方法としては現在のやり方以外に方法がないと確信してゐる、出來るだけ積極的に國際收支の改善をはかりその上で生產力擴充、軍備の充實をやつて行きたい、輸入抑制で國民に負擔を與へる結果となつてもこれは長期抗戰に備へる經濟上の要求として或る程度の辛棒はして貰はねばならぬ

津雲君 賀屋藏相の方策は一志二片堅持の政策に膠着して產金額の程度でやつてゆくだけがその全生命だ、これでは公債を物に換へることが出來ないではないか、掛くとも國內以外の物に換へることは出來ないであらう、藏相は國家大局より判斷して反省すべし

と要望し、さらに轉じて首相に對し彌力、財力の壓迫干涉を排擊すべしと希望してのち現狀打破の必要を說き、確固不拔の決意を促し首相の所信を質す

近衞首相 財政經濟の問題について廣く意見を聞くことは眞に尤もであり、今後敢て金融資本家といはず各方面の意見を聞くやうに努める、國內の開拓は現狀において在來の制度や人をもつてしては幾多の矛盾缺陷の起つてゐることは等しく一般の認むるところである、從つてこれが改革の氣運は熟してゐると思ふ、しかしてこれがため當然起るべき摩擦に對しては政府がこれを突破するだけの覺悟を抱いてゐる

と明答を與へ、津雲君さらに內相に對して社會大衆黨の轉向についてその綱領を讀みあげて

內相は戰時に際し綱領を改めねばならぬが如き內容を有する政黨を事變終了後において認むるゝ考へがあるか

末次內相 社大黨の轉向は眞に結構である、戰後もこの方針で行くものと期待してゐる

原夫次郎君(民政) 生產力擴充に關し質したる後さらに產金額その他について質せば

賀屋藏相 產金額は昨年において二億圓足らずであつたが、本年は二億四、五千萬圓に達する見込みであり、數年足らずして五億圓に達するであらう、之は貿易尻の決算にあてる考へである

原君 日銀正貨準備八億圓をもつて現送にあて、又新產金をもつて日銀保證準備にあてる考へはないか

賀屋藏相 長期戰の建前をとつてゐる以上八億圓の金はとつておかねばならぬ

原君さらに廣田、近衞兩相に對し宣戰布告の問題につき質し午後六時十分散會

空軍も徐州に集結

支那軍、防備に全力集中

【濟南廿八日發國通】隴海線一帶を防備する支那軍は最近全線にわたつて頓に活潑となりつゝあり過般灘縣より津浦線鳳陽、蚌埠方面に南下した于學忠軍の主力は更に北上し目下歸德東方碭山附近に入りつゝあるが歸德、碭山、徐州の線は八年前から支那の國防線として堅陣を構築して居つたが、最近は晝夜をついで其强化工作を急いでをり歸德は徐州の後衞陣地として周圍に二軍、三軍の堅壕を繞らしてゐる、尙支那軍湯恩伯は山東省西南より次第に濟沼地帶東北部に動きつゝ劉汝明軍を最前線として小範にも濟寧奪還の氣勢を示してゐる、一方隴海線西北は依然李宗仁の廣西軍七個師が徐州を中心に戰備を固め關麟徵の第四十軍第三十九師は沂州附近に移動してゐる、一方ソ聯より輸入せる戰鬪機および輕重爆擊〇〇機は徐州、歸德にそれ／＼集結し空、陸ともに隴海線の國防線死守に全力をあげてゐる

漢口も防備に大童

【ニューヨーク廿七日發國通】廿七日のA・P漢口電は日本空軍の襲擊に怯えて應急準備に大童の漢口情勢を次の如く報道してゐる

漢口のフランス租界當局は廿七日始めて屋上に高射砲を備へつけた、又揚子江上のフランス軍艦も飛行機がその上空を通過した場合には高角砲で射擊すべく兵員の配置を了した

葉劍英 廣東に乘込む

【香港廿八日發國通】共產軍改編の第八路軍參謀長葉劍英は數日前武昌において蔣介石と會見南北戰線の游擊戰術に關し意見交換を行つたが、支那側報道によれば、此際蔣介石は廣東方面の形勢いよ／＼重大化の模樣であるから同地軍隊および最近成立せる民衆自衞團に對する游擊戰術指導を委嘱するところあり、其結果葉は飛行機で廿七日夕刻廣東に到着した、最近共產軍首腦者が公然廣東に乘込んだのはこれをもつて最初とするがこれを蔣介石のお聲掛りでもあり廣東においては直ちに左翼指導の中心となり民衆自衞團の强化、一般民衆への抗戰思想偏動ならびに游擊戰術指導等に大あたり同地極左系の勢力增大が豫想されてゐる、しかして一方廣東には人民和平團の如き反蔣反國民黨的運動の勃興するをり軍、政兩部內においても主戰派と主和派の對立が漸く表面化せんとする傾向もある際とて葉劍英の廣東入りはさらに對立を激化するものと見られてゐる

新聞檢查所に爆彈 幸ひ死傷者なし

【上海廿八日發國通】南京路河南路角のハードンビル三階の新聞檢查所に廿八日午前七時頃一怪漢が爆彈を投込み轟然たる音響と共に爆發したが幸ひに死傷者なし、同新聞檢查所は支那新聞に對する日本側檢閱官の事務所にして上海占領後支那側より接收したものである、廿八日は恰かも上海事變六周年記念に當り支那人テロリストが襲つたので右爆彈は煙草の空罐に火藥を詰めたものである

土匪團に襲はれた支那良民を皇軍が保護

【錦縣二十八日發國通】廬州(合肥)方面より東北に向け移動中の正規軍逃亡兵を混へた約七百の土匪團は數日來廬州全椒中間の東黃山麓部落に入込み掠奪放火暴行を加へ支那良民を大量に虐殺しつゝあり虎口を脫した避難民衆は全椒に向つて殺到、わが兩角部隊に保護を求めてゐるが、我軍の收容した避難民の談によれば鬼畜の如き土匪團に依つて虐殺された良民は既に二百五十名の多數に上り避難民には彼等の殘虐行爲を目擊して恐怖の餘り發狂したものもある

佐伯中尉等六十四勇士の慰靈祭執行

【上海廿八日發國通】吳淞クリーク渡河戰及び大場鎭攻略に際し、敵前渡河の人柱となつた佐伯國造工兵中尉以下六十四名の慰靈祭は廿八日午後一時半江西中山路平民村の八幡部隊本部において執行されたが、この六十四勇士の忠魂の中には友田恭助伍長の英靈も祀られてゐる

蒙疆產業開發計畫

四ヶ年計畫に擴充 三月企畫院に送付

【張家口廿八日發國通】蒙疆產業三ヶ年計畫の樹立について過般來蒙疆聯合委員會においては各般の意向を參酌中であつたが、委員會で審議の結果其規模を擴大して蒙疆振興四ヶ年計畫とし可及的速かに立案を終り、遲くも三月はじめ迄には日本人顧問を通じ企畫院に送附、日本朝野の協力を求めることゝなつた、規模擴大の理由としては次の二點をあげ得る

一、蒙疆百年の大計を樹てるためには產業各部門の開發計畫に止まらず治安、財政金融等打つて一丸とする綜合的觀點に立つを必要としこれに民生向上を目的とする各種施設計畫を加味し、就中民族の覺醒發展を期せねばならぬ

二、日滿蒙の鞏固なる經濟ブロックを構成するためには日滿產業五ヶ年計畫と步調を合せ緊密なる連絡をとらねばならぬ、これがためには計畫の期間を四ヶ年として鐵、石炭等の國防產業のほか鐵道、電氣、羊毛等各種重要部門につき日滿支蒙疆を一體とする生產力の擴充方針を樹立せねばならぬ

しかして計畫の內容は目下着々審議整備されつゝあり、郵政、電政計畫の如くすでに三ヶ年計畫として略々決定をみたるものゝほか鐵、石炭、畜產の蒙疆產業の三大擡頭をはじめ金、銀、鉛、亞鉛、黑鉛、タングステン、モリブデン、石綿等の鑛物資源の開發、これに關する鐵道、自動車道路、水運、電力の建設擴充についても大體方針の決定をみた模樣である、製鐵、石炭液化等も考慮されてゐるが、外國に資材を仰がねばならぬものと日本產業に必要で、豐でない材料を必要とする高度產業は當分差控へられる模樣である なほこの計畫遂行に必要とする財源については日本財界と一部現地調辦に待ち、農畜產等に要する費用は蒙疆各政府の支出に待つことゝなつてゐる

郵便物交換を拒否

「ソ聯機返還問題の報復手段 對日狂態續くソ聯

ソ聯通信人民委員部は廿七日タス通信を通じ、滿洲國側が不法にもソ聯郵便機並に郵便物を作爲的に拘留し、且つその返還を遲延してゐるとの理由に基き之が報復手段として日ソ小包交換協定を廿七日以降當分一切中止する旨各國遞信省並に萬國郵便聯合會事務局に對して通告した、右は舊臘濱綏線橫道河子附近に着陸したソ聯飛行機(ソ聯は郵便機と稱してゐるも事實は軍用機)の返還問題に對する報復手段であつて、ソ聯機返還問題の直接相手國は滿洲國政府なるに拘らず、殊更日本政府に對し見當違ひの報復手段を執るの已むなき方策に出でたソ聯の魂膽が奈邊にあるかはソ聯の國內不安情勢の對外轉換並に對支援助問題に對するソ聯の焦慮の跡等より見て首肯し得られる、即ちソ聯機返還問題に對しては廿七日の外務當局談の如く、今次ソ聯機の滿洲國領着陸は、從來の不時着陸と異り、表面郵便機を裝つてゐるが機關銃および爆彈懸吊の裝置を有する軍用機にしてわが方の軍事機密特別地域を極めて低空をもつて通過し、自國領を距たる二百餘キロの奧地に着陸した點より見て、滿洲國としては愼重取調べる必要があつて返還の期日を延してゐるに對して、ソ聯側が威嚇的言辭を弄し、又は今回の如き相手國違ひの報復手段を敢てしたのはトハチエフスキー元帥銃殺以來ソ聯國內の不安狀態を一掃するため國民の關心を對外に向けんとする一方、對支援助に對する國民の不滿を柔げるため、今回の飛行機返還問題を利用して對日强硬態度の苦肉策に出でたものと見られる、日本側としては、右ソ聯側の空文に等しき小包郵便物交換協定の一方的破棄通告に對し何等の痛痒を感ぜざるのみか、寧ろソ聯側の非紳士的狂態ぶりに啞然としてゐる、なほ滿洲國政府は右ソ聯側の非紳士的對日小包郵便物交換協定一時停止に對し何等かの形式をもつて嚴重抗議を提出すると共にソ聯當局の猛省を促すものと解される

北支中支に駐屯の除隊兵に福音

陸軍省殘留者を優遇

【東京國通】陸軍では北支中支に駐屯してゐる皇軍兵士で除隊後もなほ新天地をこの地に求めんとするものに對し、廿八日陸軍大臣の名をもつて帝國外の地にある部隊に屬する軍人にしてその地に殘留を希望するものゝ除隊に關する件を官報で公示し現地除隊者の一大福音が齎された、即ち陸軍としては將來召集解除となり又は內地歸還者がある場合中支方面は丁度わが北九州方面と氣候風土を同じうして土地も肥沃であり、北支では今や新政權樹立され、新產業は次から次に勃興しつゝある際でもあり、一方日本としても健全なる精神と强健なる身體を有するこれ等除隊兵をもつて積極的に新興支那の大舞臺に活躍せしめやうと言ふ趣旨から出たもので、現在除隊者に對しては陸軍旅費規定によつて除隊現地から就職地までの旅費日當を支給することにもなつてゐる、この規定はたゞに北支中支のみに適用されるのでなく、滿洲國に於ける除隊兵にも同時に適用することになつてゐる

各地空爆

【上海廿八日發國通】陸軍飛行隊千賀部隊は廿八日早朝より正午にかけ鳳陽、臨淮關附近の敵陣地に反復爆擊を敢行するとゝもに、前日に引續きさらに徐州を空襲、飛行場その他に多大の打擊を與へた

【上海廿八日發國通】陸軍飛行隊加來、野中、栗山の各部隊は廿八日午後三時更に鳳陽附近に飛び、鳳陽の敵陣地及び小谿河附近より敗走して鳳陽に密集せんとする敵部隊に對し猛烈な反復爆擊を敢行、敵に多大の損害を與へた

【上海廿八日發國通】廿八日午後三時廿分空中よりの偵察によれば、明光西方約十キロの郭圍子および小谿河の敵陣は陸軍飛行隊千賀部隊の猛烈な爆擊により火災を生じ、北風に煽られ火災は附近の大小部落に燃えひろがり炎々として悽慘な情景を呈してゐる

【上海廿八日發國通】廿八日午後四時陸軍機の偵察によれば、郭圍子、小谿河の敵大部隊は、わが猛爆擊に算を亂して續々西北方に潰走中である

川越大使出發

【上海廿八日發國通】十六年の駐支勤務の川越大使は廿八日正午日高參事官以下官民多數の盛大な見送りを受け上海丸に搭乘、上海出帆一路歸國の途についた

人事往來

▲光武時雄氏(貿易商)廿八日來京ヤマトホテル
▲上田清氏(會社員)同
▲駒澤利雄氏(同)同
▲小谷鯉次氏(大倉商事)同國都ホテル
▲奧平廣敏氏(哈市交易所理事)同
▲今泉英雄氏(會社員)同

偶語

現在使用してゐる滿洲の地圖といふものは何時頃製作したものか又誰が製作したものか審でないがロシアあたりで製作したものであらうといふ論が多いやうだ▼從つて年代から云つても相當古いものであり極めて杜撰なるため實際との喰ひ違ひがまた非常なもので▼それがため思はぬ骨折損をしたり危險に曝されたりしてゐる▼例せば鐵道を建設せんとし地圖を便りに測量を始めると思はぬところに川があつたり部落がある筈の所に一軒の家もなく糧食に困らされたりする▼それよりも非道いのは郵便配達が地圖の上では數時間行程が事實は三日行程であつたりして郵政事務上非常な誤差を生じることになる▼これ等はほんの一、二の例に過ぎないが地圖が不完全なるため國家的個人的に蒙つてゐる損害は數字的にも莫大に上り▼延ひては國家發展の阻害をなすとすれば何を措いても根本的に地圖の更改をなすことが先決問題ではなからうか

社説

現世界情勢の諸特徴

世界の情勢が甚だ緊迫を示してゐるとはよく言はれるところである。それならば現在そこにはどのやうな特徴ある事象が見出されるか、こゝにその主要なものについて觀察して見やう。先づ歐洲、東阿、極東に於ける戰爭、動亂、事變、紛爭の續發によつて國際的對立が益々激化し、殊に列強の重大利害が世界の各地に於いて衝突してゐることが指摘される。尤もこれについては、列強間に決定的な衝突を避けるために種々の取引や妥協も行はれてゐるのである。

次に、日、獨、伊の防共ブロックはソ聯と深刻に對立してゐるが、同時に、日、獨、伊の所謂持たざる國は英、米、佛、ソの所謂持てる國と對立してゐるのである。これはまた日、獨、伊防共ブロックの擴大強化とこれに對する英、米、佛、ソの民主々義共同戰線の發展としても現れてゐる。

一方、國際聯盟は既に權威を失墜し、不戰條約や九國條約は殆んど死文に歸し、ロカルノ條約は破棄され、世界の平和機構は崩壞しつゝある。たゞ他方に於いて歐洲の安全保障機構再建のための努力も行はれてはゐる。ワシントン、ロンドン兩海軍協定は效力を失ひ、一般軍縮會議は失敗に終つた。列國は何れも軍備擴張競爭に熱狂し、戰爭準備に邁進してゐる。しかし過度の軍備擴張は財政經濟的破綻を惹起し、經濟的基礎の薄弱な諸國において既に限界に達してゐるのである。

以上のやうな國際的對立の尖銳化、二大ブロックへの分裂、平和機構の崩壞、軍擴競爭の激化等が現に見られる特徴ある事實である。このやうな對立が今後いかに發展するかは、相交錯する諸契機の力の關係によつて決定されるところである。そしてたとへば持てる國が持たざる國に對して讓歩をなす等のことがあれば、對立はそれだけ弱められるであらう。

最近の報道のうち、われらの注目を惹いてゐるものに英米の軍備擴張がある。英國は海軍の充實、空軍の大々的擴張、陸軍の質的改善に努力しつゝ更に本年十五億磅を以つてする國防五年計畫を決定した。米國も海軍及び空軍の充實と陸軍の補強を行ひ、殊に太平洋岸の防備と空軍の強化に努力を拂つてゐる。一國の軍備擴張は他の國の軍備擴張を呼び、斯くして列強は際限のない軍備擴張競爭を行つてゐるのである。かゝる世界列強間の軍備擴張競爭は今後も猛烈に續けられるであらう。

今や世界戰爭の危機が切迫してゐることは事實である。たゞそれを避けやうとする動きも存してゐる。注意すべきことは、曾つての世界大戰前の情勢と今日とは大いに事情を異にする事である。たゞいかなる場合にも充分の備へを持つべき事は變りがない。

長期持久戰に備へ 大兵團の常駐も考慮
貴族院で陸相の答辯

【東京國通】廿八日の貴族院本會議は午前十時廿一分開會、劈頭廿七日の淺田良逸男の質問に對する答辯のため

近衛首相 人口增殖問題は國力發展上同感である、厚生省における體力向上施設は人口增殖に役立つものと思ふが、人口增殖の獎勵方法については折角研究しようと思ふ、蒙疆自治政府については防共の趣旨よりこれを援助しようと考へてゐる

廣田外相 人口の增殖をはかることは國力發展上必要なことはいふまでもないそれがため關係列國と摩擦を起さぬやうにせねばならぬこともまた當然であつて移民獎勵に當つても移住を歡迎せざるところに對しては無理に移住せしめぬやうにしてゐる、蒙疆自治政府問題については首相の答辯と同樣である

永井遞相 民間航空については從來歷代內閣が盡力し最近五ヶ年間に航空機は三倍に增加し、定期航空路は二百萬キロより一躍七百萬キロとなり經費は大正十三年の開設當時に比し昭和十二年度においては約五十倍に增大した、しかして目下考究されてゐる振興策は

一、航空機工業製造能力を擴充し、また新たに航空工業の中央研究所を設置し、更に航空機製造事業法案を今議會に提案するつもりである

二、平時は勿論戰時事變に備へるため中央、地方に航空機乘員養成所を設置するつもりである

三、內外航空路の擴張 國內においては三ヶ年の繼續事業をもつて廿八ヶ所の飛行場を新設し、また國際航路の擴張についても關係各國へ折衝につとめるつもりである、大體以上三項に重點を置き一段と民間航空の振興をはかつてゆきたいと思つてゐる

木戸厚生相 國民體位向上策より疾患の根絕を期する研究を進めるつもりであるまた貧困者の醫療救助については出來るだけ施設を講じたいと思ふ

杉山陸相 昨日淺田男爵から「陸軍はこの際軍內容について大改革を行ひ、又大擴張を行ふ考へありや否や、又作戰の繼續或は終焉の如何に拘らず相當の大兵團を長期にわたつて駐屯せしめることが極めて必要であると考へられるがこれについての考へ如何」といふやうなことなどについて御尋ねがあつた、陸軍としてはこの度の事變の經驗に鑑みて且つはこの事變によつて現れた新しい事態に對處するために相當廣汎なる改革を行はなければならぬといふことを考へてゐる、又本事變が長期持久に入つた以上は相當大兵團を作戰行動に使用せねばならぬといふことも考へてゐる

なほ作戰行動終熄後の問題については今後の情勢の變化によつて色々變化すべしと考へる、それらの點が大體において長期にわたつて相當の兵團を派遣しなければならぬといふ事が考へられるのであつて、この情勢に應ずるために遺憾なき如く着々畫策をしてゐるのである、從つて今後相當なる軍備の擴充を致さなければならぬと考へてゐる、以上の如き狀態であるので今次事變の目的を達成し將來再びかくの如き事態を繰返さぬ樣に致すためには國防はもとより物心兩方面において國民の奮鬪覺悟をめぐらさねばならぬことは淺田男の御說の通りである、この度帝國が日支問題の根本解決東亞永遠の平和確立の大事業にふみ出した以上は飽くまでこの鴻業を大成し渾身の努力を拂つて國民とゝもにこの目的を達成したいと存ずるのである

次で淺田男の再質問あり、これに對し遞相より現在の航空會社以外に官設または半官半民の會社も新設する考へなくまた航空思想普及の必要については同感の旨を答へ、次で一、昭和十二年度歲入歲出總豫算追加案(第一號)を緊急上程し、林豫算委員長の報告あつて、これを即決再び日程に戻り、坂本俊篤男(公正)まづ得意の燃料國策論を諄々述べた後十三年度に計上された商工省燃料局關係豫算をもつてこの重大時局における燃料國策遂行上充分なりと考へるかと質せば

吉野商相 燃料の自給自足については液體燃料の製造と石油の天然資源開發の二途があり、前者はすでに議會の協贊を得て、その計畫實行に着手してゐる、また天然資源の開發については國內にて八十數ヶ所を十三年度より五ヶ年間に開發する豫定である、その經費は約一千七百萬圓を繼續費として計上してゐる

賀屋藏相 燃料國策は現下の情勢よりみて極めて緊要であつて、政府としても大いにこれを認め、燃料國策遂行に努めてゐる

坂本男自席より他の機會においてなほ質問する旨を述べ、かくて十一時五十四分散會した

非常時議會風景

舊正を前の上海 手榴彈事件頻々
一晩に四ケ所で爆發

【上海廿七日發國通】舊正月接近とゝもに共同、フランス兩租界警察當局では上海全市にわたつて嚴重警戒の網を張つてゐたが、それにも拘らず二十七日夜午後七時から一時間ほどの間に四つの手榴彈事件が勃發し市民を恐怖に陷れた、この內の一つは共同租界新開路の著名な辯護士龔文學氏の自宅奧內に投ぜられ、又一つは某食糧品店內に投ぜられたが、他の二つは時を同じうしてフランス租界內の道路上において爆發、いづれも被害は輕微であつたが、頻々として起る爆彈事件に市民の不安はますます高まつてゐる

嶧縣の中興炭田 支那兵爆破

【濟南廿七日發國通】確報によれば、山東省嶧縣の中興炭田は蔣介石の命により去る十六、七日頃、炭田附屬設備、中興公司事務所、學校其他建造物諸共支那兵によつて徹底的に爆破せられた、南北よりする皇軍の重壓に臨城、徐州を保ち得ずと見、わが有に歸するを虞れこゝに爆破したものと見られる、同炭田は埋藏量炭質において開灤炭鑛と等しく中國一の稱があり、年產出量百八十萬噸、炭質極めて優秀なる粘結性コークス製造に適し化學工業用として重要な價値をもつてゐる、最近は連雲港より上海方面にも輸出されてゐたものである

河南省主席に陳誠を任命

【上海廿八日發國通】國民政府は中央政治會議の決議を經て二十七日陳誠を河南省主席に任命した、陳誠は隴海線總司令兼武漢警備司令といふ軍事上相當重要な地位を占め今また河南省軍政の實權を握るに至つたが、右は徐州大會戰の準備と武漢死守の蔣介石作戰の一環をなすもので安徽の李宗仁、湖北の何成濬、湖南の張治中をして武漢を中心とする各省の軍事政治を軍事委員會の手に入れ、もつて抗日戰線の強化にあたらしめるものである

中國準備銀行設立に 日本朝野で援助
政府、正金、興銀、鮮銀參加

【東京國通】友邦北支の中央銀行たる中國聯合準備銀行の設立工作は順調に進捗し近日その成立を見る段取りとなつてゐるが、同行は資本金五千萬圓中新政權の出資にかゝる二千二百五十萬圓については新政府より日本側の資金的援助を希望してをりわが方また日支經濟提携と北支新政府の順調なる發達を援助するといふ國策的見地からこの申込に應ずるものとみられてゐるが、これが援助については政府のみでなく支那に關係を有する正金、興銀、鮮銀の民間三特殊銀行も參加することになる模樣である

國共兩黨關係の諸物品を抹殺
青島に淸新の氣漲る

【青島廿八日發國通】國民黨秕政の跡を抹殺し五色旗のもとに新しい青島を建設せんと努力しつゝある青島治安維持會は、さきに中山公園、中山路等國民黨的名稱を一掃したがさらに今回共產主義、三民主義的な一切の思想は害惡絕大にして東洋平和のため惡影響大なるに鑑み國民黨、共產黨の出版せる書籍、雜誌刊行物を沒收し孫文の肖像や黨旗のついた一切の物品の販賣を禁じ各種記念物品や建築物に使用されてゐる中山の名稱、黨旗、黨の宣傳文、標語等すべてを廢棄せしめることになり、佈告を發し一般の注意を喚起するとゝもに印刷所、紙屋等と協力最善の處置を講じ警察當局をして嚴重に殘存せるものを取締らせることゝなつた、かくて街上至るところに街の美觀を害してのさばつてゐた青天白日旗や新生活運動の標語も一掃され、復興青島は精神的に又外觀的に淸新の氣に滿ちる日も近くなつた

邦人被害調査の上 復舊助成會社設立か
外相、議會で善處を言明

【東京國通】在華紡復舊對策打合のため在華紡同業會常務理事船津辰一郎氏は廿七日外務省に松島通商局長を訪問、種々協議したが、廣田外相は廿七日の衆議院本會議で青島の善後對策については國民の期待に副ふ方針なる旨を述べ外務省としては青島の如き特に引揚命令を出した地方の被害に對してはその保障に特別の考慮を拂ふ意向を有する旨を述べた、今回の被害はさきの上海事變當時と異り頗る甚大で範圍も廣いところから外務省では在支邦人事業の被害調査のための費用を新に計上し、ひとまづ詳細なる被害調査をなした上今後の具體策を樹立する方針で場合によつては在支那人事業の復舊助成會社の如き特殊機關を設立し、右機關を通じて復興助成資金の融通をなすべしとの意見もある

海軍精銳部隊 青島市中大行進

【青島廿八日發國通】「青島占領の入市式」ともいふべき第○艦隊麾下將兵の青島忠魂碑參拜ならびに市中行進は廿八日朝盛大に擧行された、この日はめづらしく溫く淸澄の氣動いて陽光燦然、無類の軍國行進日和である

午前九時四十五分第○艦隊ならびに海軍陸戰隊將兵○○○○名は市內第二日本人小學校に勢揃ひをなし、指揮官宋戶部隊長の命令一下隊伍整然山田樂長指揮の軍樂隊を先頭に堂々櫻公園中腹に沿うて忠魂碑に向つて行進を開始し、軍靴の響きも勇しく海岸通り萊陽路、文登路、公園路を經て忠魂碑に至り軍樂隊の吹奏する「國の鎭め」の曲が鳴り響く內にまづ第○艦隊最高指揮官○○提督は碑前に默禱し日獨戰爭で陣歿せる英靈に對し「青島占領入市」を報告し終つて全將兵參拜、この時艦隊航空隊海軍機○○臺は編隊も見事に銀翼を輝かせて飛來し空中より機首を下げて敬意を表す、正午式典終るや參列の全將兵は數隊に分れ再び軍樂隊を先頭に外港、海岸、滙山、山東大學、日本人墓地等全市各方面に大行進を開始、步武堂々旭日の軍艦旗颯爽として「軍艦マーチ」も高らかに青島全市は海軍色で塗りつぶされた、日支兩國住民は戶毎に日章旗、五色旗を掲げて歡喜してこれを迎へ萬歲の聲は大陸に轟いた、青島未曾有の軍國大行進の盛儀だ、この行進に參加した陸戰隊の戰車○○臺、裝甲自動車○○臺は市中至るところで人氣の中心となり海軍機○○臺の見事な空中分列飛行に全市民は驚歎の聲をあげた、かくて行進一時間青島の軍民一致日支親善の明朗なる風景を巷に描きつゝ午後一時過ぎ目出度終了した

廣東に反蔣濃化 人民和平團宣言
新政府組織と親日を標榜

【香港廿八日發國通】廣東では當局の民衆自衞運動に反し民衆は漸次反政府、反戰的色彩濃く數日前の燈火管制の夜廣東市內に廣東人民和平團なるものゝ成立宣言書が宣布され民衆の反蔣意向を示すものとして頗る注目されてゐる、宣言內容左の如し

國民黨人は遂に共產黨の煽動に躍らされ蘆溝橋事件を契機として國力を顧ずみだりに抗日戰爭を起しまた異邦の日支離間策に乘ぜられソ聯の挑發を甘受し同種相殺の慘劇を演じ國家の損失甚大である、國民黨及び軍は己の敗戰に拘らず焦土抗戰を稱へ人民欺瞞の奸行手段を續けてゐる、吾人愛國者は世界の情勢を洞察し一方的宣傳に附和雷同すべきにあらず、家を愛し國を愛し輕々にして自滅の戰に加擔すべからず、吾等はこゝに廣東人民和平團を組織して廣東民衆の奮起を呼び新たに共和政府を組織し平等を原則として日本と媾和し相互提携の上和平の光明を圖り塗炭の民を救はんとす

郵船日光丸も青島へ

【神戶國通】青島復興の意氣物凄くすでに青島行臨時船諏訪丸、黑龍丸は出帆したが、いよいよ本格的の神戶=青島定期航路が五ヶ月ぶりに復舊郵船日光丸は復活第一船として百七十三名をのせて二十八日正午神戶解纜青島に向つた、これにつゞいて二月一日原田汽船の原田丸、二月六日商船シャトル丸が出帆の豫定で同盟三社の定期は完全スケジュールに戻るが、このほか復興材料輸送のため大同海運が乘出し一月末に神湖丸を配船山東再建設に拍車をかける

浦鹽獨逸領事館 遂に閉鎖

【京城國通】確實なる筋への情報によれば、極東ソ聯當局の軍擴強化、國內不安等の海外漏洩防止のため外國公館に對する壓迫は漸次極端となり在ウラジオのドイツ領事館の如きは職務執行不能に陷り、領事の身邊さへ危險を感じるに至つたので領事はこれが善後處置につき東京大使館と打合せのため往復査證を申告したところ、出國のみ許し再入國を許さぬので、領事館閉鎖を決意、國旗を引下し、日本に出發したが、殘り二名の書記生も殘務を整理し去る二日モスクワのドイツ大使館に引揚げた、斯くてウラジオには一名のドイツ人の在留者もない、又日本總領事館に對する壓迫も言語に絕し、水消給水を拒絕し日用品の購買さへも妨害、館員の身邊には嚴重な尾行を附する等其駐在に對し露骨な嫌がらせを示してゐる

實業廳長會議

本年度各省實業(民政)廳長會議は、廿七日午前十時より產業部大會議室において開催、東軍、總務廳、經濟部、內務局より關係官多數出席し產業部大臣の訓示についで官房會計科長より本年度產業部豫算について說明あり、ついで各司局長よりそれぞれ所管事務に關して指示事項の說明後各省希望事項の提出、質疑應答を終つて午後六時半閉會した

一、指示事項

1 農務司所管事務(五十子農務司長說明)
イ、農務司關係豫算に關する件
ロ、農產開發五ヶ年計畫に關する件
ハ、農事合作社制度の普及獎勵に關する件
ニ、指定林指導に關する件
ホ、農事指導網の普及徹底
ヘ、病蟲害防除施設の徹底
ト、棉花統制法に關する件
チ、特產物國營檢查實施に關する件
ヌ、水產實行合作社の普及發達助成に關する件
ル、康德五年度春耕資金見込額に關する件

2 鑛工司所管事務 椎名鑛工司長說明
イ、軍要產業統制法施行の徹底に關する件
ロ、資源調查法に據る工場事業場の調查に關する件
ヘ、產金獎勵に關する件

3 拓政司所管事務(森重拓政司長說明)
イ、移民原住民間の融和提携に關する件
ロ、移民用地整備に關する件
ハ、第七次集團移民入植に關する件
ニ、青少年移民に關する件
ホ、康德五年度鮮農入植に關する件

4 林野局所管事務(井上林野局長說明)
イ、地方造林に關する件
ロ、本年度地方造林實行計畫に關する件
ハ、鳥獸保護に關する件
ニ、國有林野の經營に關する件

5 畜產局所管事務(濱田畜產局長說明)
イ、家畜特に馬及び緬羊の改良效程の增進及び增產に關する件
ロ、家畜及び畜產物取引の合理化に關する件
ハ、役畜の需給調整に關する件
ニ、防疫の徹底及び飼養管理改善に關する件
ホ、組合の整備擴充に關する件

一、諮問事項

1 農務司所管事務
イ、各省における五ヶ年計畫第一年度の實績に鑑み今後改善すべき事項如何
ロ、農事合作社省聯合會に關する件
ヘ、農事合作社の實績ならびに各省における指導監督方法

商況欄 (二十八日後場)

株式相場

奉天株式 (短期)

銘柄	寄付	大引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
滿電	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
電甲	[illegible]	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]
滿書	[illegible]	[illegible]
電業	[illegible]	[illegible]
化學	[illegible]	[illegible]

大連株式 (短期)

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿電	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
滿紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]

手形交換高 (二十六日) [illegible]

滿鐵附屬地卅年史

新京商業學校沿革史（六）

体育狀況及び事變の活動

四、本校生徒と戰傷者の運搬
九月十九日午前十時頃長春健兒團の活動となるに及び本校生徒中の團員又召集せられ義勇團の兵器の手入をなし又傳令として活躍し寛城子の戰鬪後は戰傷者の收容に從事し、且數日間日夜中市の警備に服務せり、又二月四日双城堡戰鬪の負傷者長春に後送せられ來るや擔架を擔ひて停車場より衞戍病院に傷者を運搬せり

五、本校舍及寄宿舍を軍隊宿泊所に提供
滿洲事變に際し軍隊移動して長春に駐屯或は下車するものある毎に本校は進んで校舍及寄宿舍を其の宿泊所に提供せり其の情況左の如し

自九月十九日至九月廿一日　海城駐劄砲兵第二聯隊兵員將校以下約三〇〇名馬四二〇〇宿泊
自九月廿一日至九月廿五日　鞍山獨立守備第六大隊五〇〇名宿泊
自九月廿五日至九月廿九日　獨立守備第五大隊四〇〇名宿泊
自十一月卅日至十二月廿日　野砲兵第二十六聯隊第三大隊長臼井少佐以下二五〇名宿泊
自一月三十日至二月二日　獨立守備第六大隊第一中隊長以下約百二十名宿泊
自二月一日至二月六日　關東軍獨立飛行第七中隊平田少佐以下約七十名宿泊
自二月十一日至二月十三日　同中隊下士以下兩六十名宿泊
昭和七年六月初旬鞍山獨立守備第六大隊將校以下約百六十四名宿泊

六、兵食の炊事引受
軍隊本校に宿泊する毎に寄宿舍生は兵食の炊事及辨當の調製を引受け軍隊の給養上に大なる援助をなせり

七、軍隊の送迎
軍隊の移動遺骨傷病者の長春驛に發着或は通過の際は本校職員生徒は必ず送迎を行ひ事變勃發以來早曉深夜と雖も未だ一回も缺きたることなく將兵の士氣を鼓舞すること尠からず、又市民一般より其の熱誠に對し甚大の賞讃を博したり

八、軍隊及傷病者の慰問
滿洲事變以來皇軍將兵の行動に感激したる本校生徒は軍隊の勞を犒ひ傷病兵を慰藉せんと音樂隊を組織し職員指導の下に長春駐屯の軍隊及病院は勿論沿線に迄出張して慰問を行へり、又市中に手分して訪問し古雜誌を蒐め駐劄隊に寄贈し將兵の陣中の無聊を慰めたり

九、慰問金滿洲號飛行機建造基金獻金
生徒は車馬賃を節約し又實習販賣を行ひて得たる收益金三十圓を職員は滿洲事變に關する行動に對し滿鐵會社より受けたる賞與金二十餘圓を在長軍隊の慰問金に寄贈し又滿洲號飛行機建造基金として職員生徒より金百九十九圓余を獻金せり

右の如き功績により次の如き名譽の感謝狀其の他を受けたり

新京商業學校
昭和六年乃至九年事變に於て盡力尠からず依て玆に表彰す
昭和九年四月二十九日
陸軍大臣林銑十郎

關東軍司令官本庄繁閣下より昭和七年八月七日受けたる感謝狀の本文左の如し

昭和六年九月十八日滿洲事變勃發當夜第四第五學年生徒は野外教練の目的を以て配屬將校坂田少佐引率の許に公主嶺駐劄騎兵第二聯隊に宿泊中なりしが聯隊に出動命令下るや勇躍兵器材料の運搬整備搭載に援助し遺憾なく教練の精華を發揚せり又南嶺の戰鬪に際しては獨立守備歩兵第一大隊を援け火葬場の構築復舊工事に任じ協力一致克く報國の至誠を致せり
更に又九月二十日歩兵第三旅團司令部より長春飛行場建設工事援助の依頼を受くるや東校長自ら生徒四百名を指揮し炎暑と飢餓を忘れて晝夜兼行すること二日遂にこの大作業を完成せしめ以て軍の作戰を容易ならしめたり
之獨り貴校教育史上の精彩たるのみならず實に滿洲事變史上の光彩たり玆に其の奮鬪を銘して深甚なる謝意を表す

尙ほ歩兵第三旅團長長谷部照倍閣下より受けたる功績事項狀あり、其の本文左の如し

九月二十日長春に飛行場建設の命を受くるや事變突發の直後にして支那苦力の徵傭は充分に豫期し得ざりしのみならず當時は高粱繁茂しありし爲其作業たるや短時日に於て完成することは頗る困難とせし所なるが學校職員生徒一同の獻身的努力により作業頗る進捗し翌二十一日には飛行機の着陸支障なき程度に完成せり爲之爾後軍をして飛行機の運用を容易ならしめ軍事行爲に貢献せること尠しとせず其の功績偉大なるものと認む

△滿洲事變の生徒に及ぼせし影響
滿洲事變によりて經驗せる勤勞報恩團結の精神の發露は生徒の矜となり當時嘗めし勞苦は次から次へと後輩に語り傳へられ本校歷史の頁を一頁として生徒の勤勞報恩團結の精神を鼓舞すること至つて大なり、生徒は如何なる苦難に遭遇するも當時を想起することによりて耐へ忍ぶべく教師先輩に敎へられ來れり、尙滿洲事變によりて經驗せし戰時氣分或は軍事行動は生徒をして學校教練に對して非常に熱を持たしむるやうになれり

冀東地區の長城炭礦 四月頃採炭に着手

長城鐵道も近く運行開始

曩に東拓が經營に乘出した冀東地區長城炭礦は諸般の準備完了、愈々來る四月頃より一齊に採炭に着手することゝなつたが從來運轉中止中であつた同炭礦附屬の長城鐵道（石嶺＝秦皇島間四十キロ）も右採炭開始と共に復舊、運轉することゝなり目下鋭意これが準備を進めてゐる

皇軍の保護に

上海居住の一外人から謝狀

【上海廿七日發國通】皇軍の規律を稱へる感謝狀が二十七日上海居住の外人からわが上海居留民團宛に舞ひ込んで來た、その外人は上海に永年居住する實業家F・X・S・Mガーター氏であるが、北四川路にあつた同氏の邸宅が日本軍の外人保護の强い責任感のお蔭で日支兩軍の十字砲火の眞只中にありながらよく掠奪破損を免れたといふので次のやうな深甚なる感謝狀を民團に寄せ皇軍への傳達方を依賴して來たわけである、民團では早速陸海兩武官室にガーター氏の謝意を傳へた

今次事變中北四川路赫林里十號（エキステンション）の保護につき小生の衷心よりの謝意を日本軍部へ傳達相願はれ候はゞ喜びこのことに候、中國軍より猛烈なる砲擊を受けし日本小學校と拙宅は間近にありしに拘らず一木たりとも損ぜられ居らざるは實にこの日本當局の御厚意によるものなること疑ひの餘地なく候、右に對し重ねて厚く感謝申し候

白衣の勇士を忘れるな

軍事普及部の猛運動に 全國民の熱誠愈よ高まる

【東京國通】「支那事變の尊い犧牲となつた戰傷將兵を忘れるな」と海軍省軍事普及部では劇、映畫、實話小說などのあらゆる大衆娛樂機關を總動員して永遠に輝かしい戰傷者を銃後國民の腦裡に强く植ゑつけやうとの計畫を進め、映畫は既にＰＣＬに依囑し同所では既に製作を開始してゐるが果然多大のセンセーションを捲き起し夥しい感謝の手紙が海軍省に寄せられてゐる、廿六日の夕刻も久留米の一女性から

「白衣の勇士を是非救つて下さい」

と金五圓を封入した手紙が屆き係員を感激させた

白衣の勇士を忘れるな、こんな結構なことはないと思ひます、どこで知らない人に遭つても戰傷者と一目でわかる樣に頭布、腕章、襷のやうなものをつけ小學生にもわかる樣にして頂き、かゝる方々に敬意を表する事こそ私等のなさねばならぬ事と思ひます、同封の金は僅少ですが右費用の一部にでもお使ひ下さるならばこの上もない幸ひと存じます

滿鐵衞生研究所 四月一日より關東局へ移讓

滿鐵衞生研究所は先般本社に開かれた試驗施設移讓委員會席上關東局に移讓することに大體決定を見たが、右は刑事鑑識上の必要より關東局の希望によるもので、來る四月一日の新年度より實現を見る筈である

電々牡丹江管理局新設さる

東滿の躍進に鑑み滿洲電々會社では牡丹江、三江兩省を管轄する牡丹江管理局新設を發表し、二月一日より牡丹江電報局內に開設、初代管理局長には前齊々哈爾管理局長尾崎重樹氏が任命され、一兩日中に着任の豫定である

鄭家屯にペスト調査場

民生部防疫股では各種傳染病の豫防に全力を傾注してゐるが、近くペスト發生の中心地帶である前郭旗の鄭家屯に調査場を設置し防疫員多數を增加して解氷期の傳染病猖獗期に備へることゝなつた

新京醫學會百二十九回例會

滿洲醫學會支部新京醫學會第百二十九回例會は二十九日午後二時から新京陸軍病院講堂で開催されるが當日の講演者と演題は左の如くである、尙同會はこの機會に新京陸軍病院に收容されある戰傷病將士を見舞ひ慰問品を贈り且又病床に於て各戰傷例の說明を行ふ

演題
一、偶發性蜘蛛膜下腔出血症の一例　滿鐵新京醫院　大塚一三君
二、米粒體水腫の一例　市立醫院　宮下公平君
三、余の考案せる十二指腸斷端閉鎖法に就て　滿鐵醫院　吉利猛二君
四、末梢神經の戰傷に就て（患者供覽）　新京陸軍病院　陸軍々醫大尉　小野一雄君

關東軍司令部支那語通譯募集

關東軍司令部では今次の支那事變のため約五十名の支那語通譯を募集するが、募集要項は左の通りである

一、採用人員　約五十名
二、志願者資格　滿二十一才以上滿四十五才以下の內地人にして滿鐵三等程度以上の能力ある身體强健なる者
三、試驗科目　會話、讀法、試問の三科目
四、試驗日時及び場所　二月十一日午前十時より正午迄新京關東軍酒保俱樂部、二月二日午前十時より正午迄奉天岩松部隊本部
五、志願者は自筆の履歷書、所轄警察署長の居住證明書健康診斷書各一通を一月廿九日迄に受驗地憲兵隊に提出する事
六、採否、出頭日時その他は試驗終了後指示す
七、受驗の爲の旅費は自辨とす

說明　北支に明朗萌し嬉々として紡む支那女工達

讀者の領分

（投稿歡迎　中傷不可）

四十圓の注射

一本の注射代四十圓也といふのがある〃ベラボーめ一たい何の注射だ〃と新京醫學會でも問題にしかけた由であるが兎に角少々ベラボー過ぎる、然もこんな話まで聞いてゐるある呼吸器病患者が特殊な注射液を知つてゐた、新京のあちこちの醫者について聞き合せて見たが持ち合はせがないところがふとしたことからある私立大病院にその注射液があることが分つた、飛びつく思ひでその醫者を訪ひその日から注射を受けることが出來日增しに快方に向つた、ところが何しろ獨占的な注射ではあり、本人が絕對に妄信してゐる注射液のため注射代も相當高價に上つたことは勿論である、たかゞ下級滿洲國官吏のことゝて思ふがまゝに注射代の續く筈はなかつた、それでも或は友人から借り妻の衣類を入質しては約千圓までは支拂ひが出來た、けれども病氣の方はまだ全快とまではゆかぬ、しまひには支拂ひも滯り勝となり遂に未拂金四百圓に上つた、するとどうです、「もうこれ以上は貸す譯にはゆかぬ、前の拂ひが出來ぬ以上もう注射はする譯にはゆかぬ」と泣いて賴んでも聞いてはくれぬ、それからといふものけふは危ない、あすは危ないといふ時泣いて往診を賴んでも來てはくれぬ、病は重るばかりついぞ最後の嘆願も仇注射液の名と醫師の名を呼びつゝ男は永久に逝つてしまつた、これはある私立病院に起つた一例に過ぎないが兎に角新京には山師的醫師の余りにも多いことに目はつかぬか、民生部なり、首都警察なりこの邊の取締こそ喫緊事ではあるまいか、敢て一言す（仁術生）

外出着の着くづれを防ぐ秘訣

外出するときのお召物は、はじめは上手に着たつもりでも、ともすると長襦袢の衿が出て來たり、着くづれして困るものです、これを防ぐには長襦袢の背に紐をつけたら、着物の裏にもそれと同じところに紐をつけておき、長襦袢の前を合せたら、二本の紐を一緒に持つてしつかりしめます、かうして置きますと、絕對に着くづれせず、衣紋もよく拔けます。

殺伐な戰爭場裡になんと可憐な小戰士

傳書鳩を語る…工兵少佐 江淵庸恭

戰時に於て、吾々が將兵の華々しい活躍の陰に忘れてたらぬのは、從軍の可憐な動物―軍馬、犬、傳書鳩などのいぢらしい働きです、殊に傳書鳩は、あの小さな身體で、重要な通信の任務に當り、電信、電話も及ばぬ功績を樹てゝ居ります。そこで民間でも時節柄同じ小鳥を飼ふならばたゞ鳴く音を樂しむ鳥よりもいざといふ時には國の役に立つ傳書鳩を飼つたはうがよほど有意義であるといふところから傳書鳩飼育熱が非常に高まつて來て居ります、併し、我國の傳書鳩總數は五萬と推定され、白耳義の一千萬、英佛の三百萬には遠く及びません、軍用鳩調査委員江淵陸軍少佐に、傳書鳩の活躍及びその飼育法などを伺つてみませう。

偵察や觀測に任ずる小部隊敵線內に潛入する斥候や間諜などが隨時に報告する機關として、或は陣地の一部が敵の包圍に陷つて、外部との連絡を遮斷された場合などにも、鳩はなくてはならぬものです。

鳩通信の長所は、手紙や寫眞などを現物のまゝ送り得ること、敵の妨害を受けることがなく、どこからでも通信し得ることで、これは他のどんな通信機關もまねの出來ないことです。

鳩がなぜ通信をするか、これは、もと〳〵鳩が愛巢の氣持が強く、どんなに苦勞してもその巢に歸るといふ性質を利用したにすぎません、それ故、片道通信を原則として居りますが、いろ〳〵研究の結果、現在では往復通信もやれば夜間通信もやるなど、ひろく利用されるやうになりました。

片道通信では、訓練によつて三百粁から時には一千粁の遠距離からも、山を越え海を渡つて歸つて來るのが常であります。

鳩の巢に歸る能力に關しては、學者間に色々の說が行はれてゐますが、要するに、他の鳥類に卓越した視力と記憶力、之に加へて方向に對する銳敏な判定感が、歸巢の原動力となつてゐるやうです。

はる〴〵何百粁を飛んで歸つて來る間には或は敵彈にふれ、或は恐ろしい猛鳥の襲擊に逢ふなど、幾多の危險に命を落す犧牲も少くありません。

先頃も、戰線の一兵士から「傷つき乍らも飛び歸つてよく使命を果した鳩の遺骨です、鳩も生れた故鄉が戀しいにちがひありませんから、悲しい名譽の凱旋をさせて下さい云々」の優しい手紙に添へて、小さな鳩の遺骨を送つて來ました、殺伐な戰爭を人情の優しさで彩るいかにも皇軍の兵士らしい床しさではありませんか。

傳書鳩はいつから使用されたか

鳩を通信に使つた最も古い記錄を尋ねると西曆紀元前四十三年頃、今の小亞細亞地方と埃及、羅馬附近で、漁業用または軍用に供したといふのがはじめのやうです。

創世記にあるノアの洪水のとき、箱船の中から鳩を放ちその鳩が橄欖の葉をくはへて來たので陸地のあることを知つたといふ傳說はあまりにも有名です。

それが中世紀になると、傳書鳩の飼育は歐洲全土に流行し、和蘭の獨立戰爭の時には積極的に利用され、傳書鳩の通信は大いに功績を樹てたのでありました。

今でも、和蘭、伊太利、スペイン、フランスなどの城跡の廢墟をたづねると、鳩舍の遺跡が發見され、その頃を偲ばせて興味の深いものがあります。

千三百年頃には、トルコの國王が、國內に傳書鳩の飼育を奬勵し、國王が領土內を巡視される際には金銀をちりばめた美しい籠に鳩を入れて持つて行き、巡視先からお城へこの鳩を放つて通信されたさうです。

實際電信や電話のないその頃、この鳩の通信は、驚異に價する有力な通信法であつたにちがひありません、首都バクダットを中心として、傳書鳩による通信網は、今日の電信、電話のやうに完備してゐたと云ひます。

一八七〇年に至り、例の普佛戰爭が起りました、佛軍は普軍のためにパリの都を包圍され、城廓內外の通絡は全く杜絕しましたが、この時も巧みに傳書鳩で城外との連絡を保ち窮境を脫し得たことが戰史に出て居ります、この時の鳩は今のやうに電信の補助ではありませんから、同戰爭の攻圍鳩通信は數萬回にわたつて行はれたといふことです。

當時唯一の通信法として、鳩が軍事上最も重要な役割を演じてゐたことは、間違ひありません、戰爭後は獨佛共にこの戰役による鳩通信の效果を大いに認めて飼育に熱中するやうになりました。

しかし、やがて電信、電話の發明されるに及び、鳩などは原始的な通信法であるといつて一時は顧みられなくなつたのですが、歐洲大戰には電信電話が切斷された際、忘れられてゐた傳書鳩が、通信ばかりでなく砲煙彈雨を潛つて敵狀の寫眞撮影に任ずるなど、豫期以上の效果を治め、また鳩が競つて使はれるやうになりました。

中でも鳩を多く使つたのは獨佛兩軍で、大戰末期獨軍の使つた鳩は十二萬羽といふ數に上つたといふから驚くではありませんか。

そこでわが國ではいつ頃から鳩が使はれたか調べてみませう。

我國に於ける傳書鳩の利用は?

我國で傳書鳩に供したのは德川時代が最初です、今の大阪堂島の市場で、堺のある米商人が、米相場の運動を鳩を放つて通信し一躍大成金となつたといふ事や、土佐の魚商が船から鳩で通信を行つたことなどが文獻に出て居ります之等が民間で鳩を使用した最初で、當時としては隨分思ひ切つた珍しい方法で、世人の噂に上つたものでありませう。

軍用として鳩を使用つたのは、海軍では明治二十七年から三十八年、陸軍では三十二年から四十二年まで、それぞれ十年間、飼育訓練をしたのですが、無線の出現によつて中絕してゐたのを、歐洲大戰の成績に鑑み、大正八年頃から再びフランスから一千羽の優良な鳩を買ひ入れ、實戰の經驗にも富んだ彼國の敎官を招聘して訓練をはじめたのが今日の隆盛を來したはじめです。

今度の事變などでも、傳書鳩の活躍は度々新聞紙上にも報道されてゐる如くで、之等の中には、民間で飼育された無數の傳書鳩も、北支や上海の空に隱れたる小戰士として活躍し、皇軍の戰捷に寄與しつゝあることを忘れてはなりません。

鳩通信の行はれる場合

次に、この鳩通信はどんな風にして使はれるかを申上げませう。

第一附近の有線、無線が敵彈のために故障を生じ、特に無線では、敵の電波で妨害を受けたり、敵に知られぬやう電波の發生を制限しなければならぬ場合など、後方との連絡は鳩によるほかありません、かういふ時にこの小戰士が偉功を樹てるのです。

仲のわるい夫婦は鳩を飼ひなさい

天に上らば比翼の鳥、地に生るれば連理の枝と歌はれるやうに、鳥類は動物の中では夫婦間の親密なものです、比翼の鳥といふのは、古い支那の傳說で、片眼雙翼の雌雄の鳥が常に連つて飛ぶといふ物語りによるものであり連理の枝とは、本が二つで枝が一緒になつてゐる木をいひ、どれも異體同心の象徵であります

そこで、仲のよい夫婦を「鴛鴦」とひやかしたりしますが、しかし最近では、仲のわるい夫婦には、まじなひに鳩の卵を食べさせよなぞといふ位で、一夫一婦主義の鳩のはうが情熱的でもあり、その貞節にかけてもはるかにリードしてゐる感があります。

實際鳩といふ鳥は實に貞節で、もしも夫婦の一方が死ぬと、片方は容易に他の鳥を近づけやうとしません、いつまでもゝとの鳥を待つてゐますその寂しげな樣子は、見るからに可愛想で飼つてゐるはうで困つてしまふ位です、これに、新しい配偶者を得させるのは尋常の努力ではありません、全くこの鳩の貞節は、輕薄な貞操觀を持つモボ、モガに見せたいところです、仲のわるい御夫婦は鳩をお飼ひなさい、きつと仲がよくなりますと、私はいつもすゝめてゐます。

傳書鳩を飼ふ人は、民間にもめつきり增加して來ましたが、昨年ある人から、鳩は滯儀に放鳥として使ふし、その鳴き聲が病人が氣にして困るが、どうしたものでせうと、問ひ合せの手紙が着いたことがあります。

鳩は神聖な鳥として、昔から山門に關係が深く、神社の神器にも鳩の頭字のついたものは澤山あります。

また、昔から、戰爭が起ると、山門に群る土鳩にも負傷鳩が澤山出來るといふ傳說などから云つても、鳩は神聖なものとして昔から扱はれて來たものです、また、外國では鳩は平和のシムボルであり、鳩の鳴聲は、頗るめでたいものとされてゐるのですから、緣起のわるい筈はありますまい。

思想上、敎育上にも好影響を與へ、その上軍事通信上にも缺くべからざる機關となり、官用に、趣味に、すべての點から見ても傳書鳩こそこの內外多事の時局に鑑み、他の小鳥の飼育を廢止しても、國民はこぞつて國のため優良鳩の產出につとめたい時です。

鳩の飼育はごく簡單で、玉蜀黍の蒔餌ですから、餌も世話がなく、子供にも出來ます。さうして、大きくなつたら、なるべく近距離へつれて行つて、家へ飛び歸る訓練をはじめ、だん〳〵遠距離にならして行くのです。

鳩の速力は優秀な鳩は、一分一キロが標準となつてゐますが、通信は片道で三百キロ以內往復と夜間で五十キロといふところまで訓練することが出來ます

けふの番組

(M・T・C・Y 新京放送局 廿九日(土曜日))

◇朝◇

七、五〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
八、一〇 ニュース・氣象通報
八、二〇 中等滿洲語講座(大連) 講師 秩父固太郎
八、四五 朝の音樂(大連)
九、〇五 經濟市況(東京)
九、三〇 經濟市況(東京)
九、四五 建國體操
一〇、〇〇 家庭講座(大連) 作法講座 滿洲風な支那料理と饗宴の作法 鐵田獅助
一〇、二五 料理獻立(大連)
一〇、三五 家庭メモ

◇晝◇

一一、四〇 經濟市況(東京)
一一、五九 時報(東京)
〇、〇一 晝の演藝(哈爾濱)
〇、三〇 ニュース(東京・新京)
三、四〇 經濟市況(東京)
四、〇〇 ニュース(東京)
四、 ニュース・氣象通報(新京)
五、二〇 ニュース(鮮語)
新民謠(鮮語) 朴壽萬 伴奏新京放送音樂團
一、花を抱いて 二、春の訪れ 三、船は出る 四、日暮れの海邊 五、森の水車

◇夜◇

六、〇〇 子供の時間 少年少女物語 小林大尉と日本の子供 樋口紅陽
六、二〇 コドモの新聞(大連)
六、二五 趣味講演(哈爾濱) 支那人氣質の一面 大陸科學院哈爾濱分院 福島一郎
七、〇〇 ニュース(東京)
七、 ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇 國民唱歌(東京) 獨唱 內田榮一 伴奏東京放送管絃樂團
一、金槐集より 源實朝作 佐々木すぐる作曲 池讓編曲
二、子等を思ふ 山上憶良作 萩原英一作曲 AK文藝部編曲
七、四〇 講演(東京) 未定
八、〇〇 (東京) 內容未定
八、五〇 ラヂオ小說(東京) 人生劇場(中) 尾崎士郎原作 高田保脚色 出演 新國劇 演出 高田保
九、二九 時報・ニュース・解說(東京)
ニュース・氣象通報・告知事項・番組豫告(新京)
一〇、二〇 ニュース再放送
一〇、三〇 北滿の時間(哈爾濱)
アナウンサー

感冒が流行する

放つてをかずに早く手當せよ 吸入と濕布の仕方

大寒前後は一年で一番感冒に罹り易い時季ですが、今年は特別に性質のよくない感冒が流行し、死亡率が高まつてゐます。

吸入の仕方

若し、喉頭が痛んだり、咳がひどかつたり、鼻がつまつて苦しい樣な時は、放つておかずに吸入をしませう、早目に手當さへすれば大事に至ることは少いのですが、大ていのお母さん方は「なに一寸した風邪だよ」などゝ簡單に考へて相當進むまでそのまゝにしておき勝ちです、最初鼻がつまつたり、喉がゼイゼイする程度でも、進むにしたがつて氣管枝を冒されて、毛細氣管枝炎や肺炎、肋膜、腦膜炎などを起し、輕い氣管枝カタルも慢性になつて癒りが遲くなつてしまひます。

吸入をするには、小さい方は寢た儘でも體を少し橫に向けてすればよく、普通の場合は坐らせて吸入器を臺に上げ口と吸入器のグラスを同じやうな高さに用意します。

吸入液は普通重曹、硼酸、食鹽などを百倍にうすめて用ひればよいが、なければ冷やした番茶に食鹽を適量まぜて使つても充分效めがあります

吸入器の粗惡なものは錆びついて穢なくなつてゐたり、ガラスが汚れてゐるやうなことのないやう、よく掃除すること、先づ最初に釜に七八分まで湯を入れ、コップに吸入液を入れてアルコールランプに火をつけます、釜の湯はたつぷり過ぎると吹き出して火傷することがあり、少なければ蒸氣の噴出が充分でないので效果があがりません。

吸入をかける時は身體が濡れぬやう、タオルやゴム布をかけて、頭と喉を乾いたタオルで包み、寒くないやうに氣をつけ、吸入器のガラスから約一尺五寸位離れてかけるのが丁度よい、細い管は番茶の茶殼が溜まつて噴出が鈍くなりますから、針金で通してやるがよく、それほどひどくない時は管の先を指で一寸觸れると勢ひよく出て來ます、尙口に溜まつた液を吐くために壺かコップを忘れずに用意します。

赤ちゃんは不愉快がつて途中で泣き出すがかまはずあやし乍ら續けるがよい、泣けば口を大きく開くので却つてよいのです、終つたら顏一面についた水滴をすつかり拭き取り、柔かい皮膚が硼酸や鹽分で荒れないやうにコールドクリームかリスリンを塗つておけば安心です。

濕布の仕方

氣管枝炎になつて息苦しかつたり咳が絕えず喉が苦しい時は、輕いうちから溫濕布をしませう、但しこれは熱のない時に限るもので完全な方法を取るのでなければ却つて害になることがあります。

溫濕布をするには火傷をしない程度の熱湯で、手拭かフランネルを二重にしたものを固くしぼり、患部に置いて濕布カバーか油紙をかけ、フランネルでゆるやかに包んでおけばよいのです、胸を全體的に包む溫濕布の方法にはプリーシュニッツ氏式といつて熱いしぼりタオルかフランネルを腋の下から背へかけてまはし更に胸へもつて來て二重に包み、上から卷いたフランネル製カバーを全體的にかけるのですが、これは胸の一部分だけの濕布より大變效果があります、その他の方法としてオリーヴ油を暖めてフランネルを浸してしぼり、それで濕布する方法もあります。

溫濕布の際はあまり長い間放つておくのはいけないが、度々取代へるのもよさそうでゐて惡く、大體四時間に一度

人體に必要な

卅七の原素を持つ鹽辛… 風味と榮養は百%

△……多の季節にいちばん美味い鹽辛は、いふまでもなく魚のはらわたを鹽漬にしたものであるが、われ〳〵人體に必要な卅七の原素を殆んど含有してゐるところの、素晴らしい榮養物なのである、鹽辛はいはゞ今日の科學で最も進步した合理的榮養食品の一つに數へられる立派な榮養食物である。

△……既に御承知の如く動物の肝臟、魚の肝臟にはビタミンA、B、Dのほか、非常に榮養が豐富であるが、鹽辛には鰹の胃と腸の間に袋になつて下つて消化液を分泌するところの幽門垂を主として肝臟心臟、胃袋、腸等あらゆる臟物が入つてゐる、これらの一つ〳〵には榮養成分が相當量含まれてゐることゝ魚のもつ榮養分の大部分が「はらわた」にあることによつてもわかる

△……「はらわた」が如何に榮養を含んでゐるかの證據には猛獸などが小動物を捕へたときに眞つ先に食べるのはこの「はらわた」だといふことである。

昔から蒙古人が羊の肉と乳鹽、茶、水だけ常食として少しも偏食におちいらないのは羊の「はらわた」を食べてゐるからだといふ說がある。

△……鹽辛のもつ風味といふのは幽門垂にもつてゐる消化液の酵素が働いて分解してつくつたものである、それ故に鹽辛はつくつてから一ケ月位經過したものが味がよろしい

魚の「はらわた」などといふと寄生蟲や寄生蟲卵がゐはしないかと心配する人もあるが鹽辛はそんな心配は全然要らないから、安心して召上れます。

料理獻立

おいしいポタージュの作り方

材料―甘藷半本、馬鈴薯一個、ほうれん草少々、人參半本、牛乳一合、鹽

甘藷と馬鈴薯は茹でて裏漉ししておきます、ほうれん草は微塵に切つてさつと茹で、人參も細かく切つて茹でておきます。

以上の材料を牛乳と共に煮て、どろりとしたら鹽で味を整へてすゝめます。

生揚しんじよつけ燒(大根おろし)

これはお豆腐やさんで賣つてゐる生揚を利用致しまして、袋の樣に一方だけ口をあけこの間に海老の叩いたものを入れ兩面を味淋、醬油をつけながら燒きあたゝかいところで召し上る即席料理でございます、もし海老のない時は肉類など應用なさいましても宜しうございますからお試み下さいませ。

【材料】(五人前)
生揚 五ケ
海老 五十匁
鹽 茶匙一杯
つけ汁 味淋 大匙二杯
醬油 大匙二杯
大根おろし 少々

生揚の袋の中へ海老の叩いたものを入れつけ燒きとし、染大根おろしをつけます。

學藝

……入選佳作……

徐承喜（二）

山……下……明

短い秋がいよいよ冬に近づいてゆく頃になつて私は徐承喜の態度に一つの變調を認めた。それまではよく會社が退けてから街角で待ち合はせ、一緒に夕飯をたべ、シネマに行き、それから私のアパートに來て遊んで行つた彼女が、どうしたのか勤務時間が終るとそゝくさと私の目を逃れるやうに歸つて行つてしまふ。それに彼女の姿はなんだから萎れたやうに元氣がなく、明るかつた瞳には暗い翳がさし、顏には憂愁の色が見えるタイプを打つてゐる彼女の後ろ姿に、私はハッキリと彼女の心の中の苦惱を見るのであつた。それは愛してゐる女だけに對する男の鋭く間違ひのない感覺であつた。彼女に何かあるに違ひなかつた。

或る日の晝休みの時、私は會社の近くの例のビルの喫茶店に彼女を誘つた。まだスチームの通らない地階の喫茶店の隅はなんだか冷えびえとしてうすら寒かつた。默つて暫らく坐つてゐた。彼女は私が何を言はうとするのか勿論分つてゐるのであつた。

「どうかしたのか？」

「……」

「僕がいやになつたのか！」

「そんなこと」

「それではどうして？」

「……」

矢張り返事はなかつた。

私は彼女が私を嫌ひになるなんて決して信じはしなかつたのであるが、彼女の口から何かを是非ともひき出さうと思つて心にも無いことを言ふのであつた。

「僕が嫌ひになつたんだらうそれならそれとハッキリ言つたらいゝ」

「あたしは嘘なんか言ひません。あなたが嫌ひになるなんて……」

彼女は愍つぽい目をして私の顏を暫らく見凝めてゐたが見るみるその目の中に一つぶい涙がたまり、ポロリと一しづく頰を傳つて落ちた。

「あゝ、あなたが嫌ひだなんて、決して……」

低い聲でさう呟くと彼女は堪へかねたやうに立ち上り、俯向いて、一人で喫茶室を出て行つてしまつた。

それからお互に口を利かない日が續き、反對に私は初めて心から徐承喜を愛してゐる自分を感じ、いよいよ彼女の不可解な態度に苦しめられるのであつた。だが彼女のその不可解な態度の理由を知る時が來た。

或る晩、私は私のアパートに一人の未知の青年の來訪を受けた。彼は長髪の痩せ型の青年で、その風貌から一見直ちに彼が半島生れの青年であることが分つた。私はハッと思ひ當る疑惑を感じ心の中に動搖と狼狽とを感じたが、とにかく彼を部屋に招じ入れた。氣の弱くそしてひどく神經質さうな青年であつた。向ひ合つて坐つたがモヂモヂとして口を利かなかつた。私は氣まづい沈默にたへられなくなつて先に口を切つた。

「で、どんな御用件でせうか？」

「私は李永龍といふものです徐承喜の夫、いや内緣なんですけれど……」

彼は口ごもつた。いよいよ來たな、と私は思つた。だが相手のおどおどした落着かない態度に反撥して私は割に冷靜になつてゆく自分を感じた

「で？」

「いや、とにかく最初からお話しなければ分りませんが……」と彼は煙草に火をつけた

「最初私と彼女と知り合つたのは二年前東京でした。私は小說を勉強してをり彼女は學校に通つてゐました。彼女は學校を卒業すると京城に歸りました。彼女の鄕里は平安北道の田舍で家は相當大きな地主なのですが、彼女は京城で總督府のタイピストに就職し、私も間もなく彼女の後を追つて京城に歸りそこで同棲しました。彼女は私の爲に家を棄て兄妹をすてたのです。私はその頃小說に對する自分の才能にすつかり自信を失ひ諦めてゐました。そして彼女の得る僅かな收入で暮してをつたのです。私は新聞社にでも勤めやうとしましたがそれも叶はず、その中實際の所を申しますと彼女の愛情がだんだんと薄れてゆくのを感じました。彼女はもともと何不自由なく育ち京城の女學校を卒業し東京の專門學校まで出たインテリ女性です。前々からその傾向はあつたのですが、その頃から急に自ら朝鮮の女であることを心の中で卑下し、朝鮮を、朝鮮の風習をそして朝鮮の男を蔑視するといふ傾向が強くなつて來たのです。人並以上に教育があり美貌の彼女としては朝鮮の色々の現狀をあきたらなく思ふのは或は無理からぬことかも知れません。とにかくこんな具合でだんだん彼女はこの六月私を棄て京城から姿を消したのです。私は弱い女々しい男かも知れません。然し彼女の失踪と共に私はたまらない程の淋しさと彼女に對する激しい愛情を感じ、彼女無しではやつてゆけない自分を知りました。私は友達の所に寄宿して百方手を盡して彼女の行方を探しました。鄕里へ歸つてゐるのではないかと一應調べて見ましたが矢張り歸つてはゐませんでした。一旦棄てた家へなど滅多なことでは歸れない筈です。然し遂に私はやつとのことで彼女が新京にゐることを知りました。私は早速無理算段して旅費を調へ新京に來たのです。二十日程前です。」

ポツリポツリと彼の告白は續いた。（續く）

新年川柳

安井八翠坊選（選外佳作）

日の丸が立つと支那街甦り　福岡市　田村太郎
金策は出來ない儘に初日の出　基隆市　落花生
日滿を袖にしてゐる野暮な國　宮城縣　尾形紫水
金持ちの顏をして居る松の內　岐阜縣　石原富士生
平凡の幸福を知る新夫婦　新京　副島しづ枝
戰場に友が生きてた年賀狀　岐阜縣　水野詩詮坊
別れたくない肩掛のあたたかみ　愛媛縣　三好喜代馬
戰捷の話で三ケ日暮れる　同　龍勝義
工面した金で逸酒の味は別　新京　橋木鯤五
勝鬨へ記者縱激のペンを走せ　京都市　原田雷萍
冷えてゐる手から女は話しかけ　大阪市　西川傳
和かな春を羽子板響かせる　福島市　小泉あきら
職業もなく裏街の人氣者　大阪市　小鹽靜路
三味線も銃後としての弦をひき　岐阜縣　栗山甚吉
紋服を着る日の朝の齒を磨き　山梨縣　雨宮淸雅
非常時もお屠蘇は別と醉つてゐる　鞍山　瀧澤貞雄
子には子の約束があるお正月　新潟市　清野秀子
みかん箱あけてカルタの友を待ち　東京市　竹内一代子
見送りの一番あとに許婚　新京　谷岡明星
萬才をして死にました箱がつき　靜岡市　平岡希一郎
平凡に暮し一家に無事な春　新京　神谷繁
正月の眞似事ですと醉はされる　島根縣　原天星子
敵彈を笑つて銃の手入れをし　岐阜縣　安田靜芳
非常時へ俺も一人の日本人　京都市　河合恒一
約束に幾つ命のある女　大阪市　中野鳴風
藪入の躾を母はさびしがり　岡山縣　岡田龍明
獻金へ名も告げず去る賴もしさ　全羅北道　國宗名溜坊
羽子板の大きさ小さた虛榮心　愛知縣　近藤吟行
元日の空へ向いてる高射砲　東京市　鈴木參良
結納へ何か事件が起りさう　大阪市　山本葉先

一月の歌

高木喜久藏

一月の歌は　物憂い
二月　三月　四月——
戰ひの掌は民族を引つさげ　蒼ろけき山河に咆哮し、
或る時の王冠は　不遜の印を封ぜられ　不具の生理に
呻吟し、新しき決意の譜は　巷に
彩どられしものは　季節の風物のみでてない。
一身廻り三尺これも　げに要塞地帶なる哉。友よ、おびゆるな
たえだえなるものの底に　かきさぐり　一人の鞭韃に
鞭打たん。
雪瞬り蒼み　一月の歌
きれいごと　絶え　秘むる夜なり。
逢はむ夜な　青き肌理に　燦として叢かまむ

日百貨店

スポーツランドにて

根幸夫

○今日もまた鬼に向ひて球投ぐる痴けしわれの鳴聲か　そは（鬼鳴き）

○五色のピンポン玉は彩に浮く悲しきときは青き玉打つ（ピンポン玉打ち）

○わが横にかのひとあらば赤き玉落してみせん何と言ふらむ（同）

○腕くらべ黑き手押さへ鳴かせしもちと恥づかしく足早に去る（インデアン力くらべ）

○一錢の映畫を覗く戲れ心稚き頃の顏なるぞ　われ（覗き寫眞）

○銀の籠美し　金の籠美し小鳥名を知らばなほ樂しきものを（小鳥の部）

○わが呼びて跳ねて笑ひしその馬に愛し吾子なく知らぬ子の乘る（動く馬）

「奉天通志」完成

二千年來の古都奉天の歷史を綴る重な文獻「奉天通志」が滿洲建國一年前より在奉歷史家、學者の手で編纂が續けられてゐたが、七年を經過した今日奉天省公署民生廳の手により漸く完成近く世に送られることゝなつた、同書は建國前民國十九年時の奉天省顧問袁金鎧氏を中心に斯界の權威者卅餘名を編纂委員とする奉天通志館なる省長直屬機關によつて編纂を開始され、滿洲事變により一旦中絶したが大同元年滿洲建國と共に省長臧式毅氏、總務廳長金井章次氏教育廳長袁煥章氏等により同事業の意義深きことが確認され、省參事官金毓黻氏を中心に新たに白永貞氏ほか學者卅數名を委員に任命、以來これが編纂を繼續中のところ昨年三月脱稿、印刷に附し此程漸く完成をみるに至つた、同書は二百六十卷、百冊をもつて一部とする浩瀚なもので內容は滿朝實錄を基礎資料として秦、漢、魏の各時代より元明、淸に至る間の天文、地文經濟、交通、教育、文武百般にわたる特に奉天省を中心とした唯一の貴重な歷史的文獻で製本は百部に限定、近く民生廳より日滿重要文化機關宛寄贈されることゝなつてゐる

少女倶樂部

（特別增刊號）「南方の花」小山勝清「軍用犬第一號」北村壽夫「螢の光事件」橫溝正史「決死の三勇士」池田宣政「勤王葉隱唄」小山寬二「譽れの鐵兜」滿閑寺健「ラヂオの女王」野溝十三「慰めの曲」加藤武雄など◇漫畫に、田河水泡、吉本三平、倉金良行其他の元氣なところが、活躍ぶりを示してゐる。▲グラビヤ「大勝利記念帖」「支那事變感動繪卷」特輯「銃後の花美談集」

講談社の繪本

（最近刊號）

▲一月下旬發行の「講談社の繪本」最近刊號は「支那事變奮戰大畫報」五十錢「家なき兒」五十錢「漫畫學藝會」四十五錢の三冊何れも四六倍判從來通りの型である。▲この中、最も見應へのあるのは何と云つても「支那事變奮戰大畫報」だが、表題通り畫報は滿報でも、皇軍の奮戰を主題とした勇ましいもの、寺內萬次郎、沐生一、鈴木御水、松野一夫、伊藤幾久造、島野圭右、加藤たかし、飯塚羚兒、梁川剛一、村上松次郎、鮎島勝一、金子茂二、岡吉枝、羽石弘志、富田千秋等々、軍事畫家一流大家の競演である。尚この一冊には約八十頁の「皇軍奮戰美談集」が特輯、一層價値を高めてゐる。

主婦之友

（二月特大號）二月號の花形記事は何といつても、詩壇の大御所西條八十を南京戰線に特派して得たところの生々し、感激に充ちた『熱血從軍詩』及び同特派遣米使節山田わか女史の『米國大統領夫人と會見記』並びに武勳赫々たる有名な山中少佐南郷大尉等を初めとする『南京空爆、荒鷲勇士實戰座談會』等々であらう、その他吉屋女史の『四人横綱と取組む記』を初め、菊池寬氏の『良人讀本』小島政二郎氏の通俗時代長篇『人肌觀音』水谷、夏川兩人氣女優の『新婚打明け座談會』等々、洵に盛澤山な充實ぶりである、なほ附錄に『姙娠安産、育兒入學全集』『服飾用の飾り花と刺繡』作方全集』

協和會運動の回顧と展望

(一)

協和會は茲に會員諸君及會に關心を持たれる各位に對し、昨年度に於ける會活動の全貌を說明すると共に、將來への展望を語りたいと思ひます。之は會員諸君が今後益々熱烈に會員としての活動を續ける勵みとなし、又會に關心を持たれる各位が之に因り以前に增し熱誠なる支援を會に與へられんことを希望するが爲であります。

凡そ思想團體又は敎化團體の爲すところの事業中最も意義あるものは、眼に見えざるわざであります。人の知らざる間に人間の魂に働きかける感化であります。故に會の爲すところの精神的事業は、茲に之を十分明らかにすることは出來ません。會は茲に列擧した以外の精神的事業を絕えず行ふて居ることを留意して頂きたいのであります。又會員諸君も喑々の中に隣人に働きかける影響が、協和の實踐的活動として重要なることを記憶し、日常生活に於て協和の實を擧ぐることに努力して頂き度いのであります。

尙序に協和會の組織を簡單に說明しますと、中央に中央本部があり、其下に省本部(新京は首都本部)を置き、省本部の下に縣、旗、市本部あり、其下に分會があり(首都本部に於ては其下に分會あり)分會は分會員を以て構成されます。此の分會員は即ち協和會員なのであります。故に分會は協和會の基本的な組織體であります。協和會は實に二千七百餘の分會と八十六萬六千餘人の會員とを以て成る團體であり、協和會の活動は此の團體の活動であります。故に協和會の活動を以て中央本部の活動と見ることは誤です。中央本部は分會の活動を企畫指導するところであり、活動の實踐は分會にあるのであります。

協和會は民族協和の實を擧げ、建國の理想を實現する爲、精神的方面に於て又政治的方面に於て絕えざる活動を續けて居るのでありまして、昨年度に於ける活動の概略は左の如くであります。

(二)

(イ)分會組織の發展　分會の組織は康德四年度に於て大いなる發展を示しました。康德三年末に於て分會數千八百二十五、會員數四十三萬七百八十五名でしたが、康德四年末に於ける分會數は二千七百三十六となり、會員數は八十六萬六千三百二十九名に達し、前年度の二倍を超ゆることになりました。勿論之は量的な發展であり、之を以て飛躍的發展と見ることは出來ません、然し量的發展はやがて質的發展に至るの段階であります。會が僅々一年間にかゝる多數の會員を獲得し得たことは、會運動が民衆の實生活と政治生活とに滲透しつゝあることを表すものであります。

各方面に亘る協和殊に民族の協和を實現し易からしむる爲に、分會組織は地域に依るを原則とします。即ち町、街、村等に一個又は數個の分會を結成するのであります、從て既に職業別、民族別に結成された分會も漸次地域別分會に改組されつゝあります。但し各地の特殊事情に應じ過渡的便法として職業別分會が結成されて居りますが、之は將來に於て地域的なものに改組されることを豫想されて居ります。

(ロ)治外法權撤廢に伴ふ居留民會の吸收　治外法權撤廢により在滿日本人は我滿洲國人民となり、居留民會は茲に解消したので、其の組織を協和會に吸收しました。過渡的便法として從來の民會組織をその儘分會組織とした爲に民族別分會を生じましたが、之は早晩地域別分會に合流すべきものであります。

(ハ)聯合協議會の概況　協和的政治理論の實踐即ち政治團體としての協和會活動の精髓は聯合協議會であります。之は縣旗市聯合協議會、省聯合協議會及全國聯合協議會の三段階に分れて居り正しき民意が自づから政治に反映する樣に、又よき政治が民衆の間に滲透する樣にとの意圖の下に組織されたもので、縣旗市聯合協議會は各所屬分會の代表者を以て、省聯合協議會は縣旗市聯合協議會の代表者を以て、全國聯合協議會は省聯合協議會の代表者を以て構成されて居ります。昨年度に於ける各聯合協議會の活動狀況は次の通りであります。

1、縣市聯合協議會　昨年度冬期に於て全滿四十七個所に於て開かれました、本協議會は今度が第二回目で第一回は康德二年度冬期全滿三十五個所で開催されました。協議會の議題は協和會の重要問題及縣旗市の重要政務に關するもので、縣旗市當局者の方から各分會の代表者に諮問し、代表者側から之に對する意見を提出します。代表者の方からは又縣市當局者に對し種々の質問を發し、當局者は之に對し懇切な答辯を爲すといふ風に互に意見を交換し協議を爲したのであります。

縣旗市聯合協議會は省及全國聯合協議會の基礎を爲すもので、其の成否は協和會聯合協議會全般の成否を左右するものであります。故に本部に於ても各機關の積極的協力を以て議案の合理化、代表の訓練、民衆の關心の喚起に努力しつゝあります。

2、省聯合協議會　昨年の五、六月頃全滿十二個所に於て開催され、之が第三回目でありました。省聯合協議會に於て議せらるゝことは、協和會に關する重要問題省政治に關する重要問題及縣旗市聯合協議會に於て解決し得なかつた問題であり、此が議事は縣、市聯合協議會と同樣であります。

3、全國聯合協議會　昨年九月十一日より十五日迄五日間國務院大禮堂に於て各省代表百七十名を召集開催しました。之は第四回目であります。此の時期は政府の豫算編成期に應じたものでありまして、本協議會開催に當り各代表及本部職員百九十名は畏くも　皇帝陛下に賜謁の光榮に浴しました。本協議會は省聯合協議會の代表者の集りである爲、自ら各民族が一堂に集ふことになりました。

議案の內容は從前民衆の政府に對する陳情といつた樣なものであつたのに、今度は民衆自體の自主的發意による積極的建設的議案が多くを占める樣になつたことは喜ぶべき現象であります。議案は協和會全體に關する問題、國政全體に關する問題、省聯合協議會、縣市聯合協議會に於て解決し得ざりし問題等であり、中央本部より諮問事項多數あり、代表より政府に對する意見の開陳及質問あり。政府當局者より又詳細懇切な說明あり、互に意見を交換して協議を爲し共の間に自ら國政の赴くべき道が明かにせられました。會議は非常に熱心に續行され時に夜九時に至ることがありました。其の間に和氣藹々の裡に議が進められ、協和の理想が徐々に實現されつゝある感を深うしました。

(ニ)青年訓練　來るべき時代を擔ふ青年に强固な國民意識を與へんが爲に青年訓練の制が立てられるや、協和會は其の實行を擔當し全國に四十八ケ所の訓練所を設け、既に七千餘名の青年を訓練所より送り出しました。

訓練を受くべき青年は二ケ月又は三ケ月の間訓練所に入り、協和會中央本部より派遣された專任指導員を中心として共同生活をなし、其の間に團體的精神、規律、節制等の習慣を養ひ、又公民教育により協和精神及法制、厚生、產業等に關する知識を授けられ、又特に國軍より派遣された將校より軍事訓練を受けるのであります。かゝる訓練を受けたる彼等青年は旺盛なる國家意識と奉公の念と規律ある生活の習慣とを體得して鄕村に歸り、その中堅となり指導的影響を與へることを期待されて居るのであります。

青年訓練實施當初に於ては趣旨不徹底の爲精神上の誤解がありましたが、昨年一ケ年の實績に依り誤解は一掃され、父兄は子弟を訓練所に入れんことを欲し、青年又進んで訓練所に入らうとするに至りました。

訓練所の中心たる指導員は總て協和會中央本部に於て訓練を受けた後、全國各訓練所に派遣され熱誠以て訓練の事業に從事し、身を挺して協和運動の實踐に當つて居るのでありまして、共の奮闘は今や輝かしき結果を擧げ、青年及共の父兄より敬愛されて居るのであります。

中央本部は昨年十二月新設地に赴任すべき指導員百十餘名を二ケ月間に亘り、南嶺の憲兵訓練所に於て嚴格なる規律の下に養成し、六十餘ケ所の訓練所に派遣することとなりました。本年度は各訓練所より約二萬の卒業生を送り出すこととなつて居ります。

(ホ)東邊道復興特別工作　東邊道の住民を窮乏より救ひ其の繁榮を來さしむる爲、昨年度初頭東邊道復興委員會が成立するや、協和會は之に協力し該委員會及地方行政機關と緊密な連繫を取り、或は全滿に呼びかけて救濟金或は慰問品を募り之を民衆に配給し、或は宗敎慈善團體たる道德會、博濟慈善會、紅卍字會等を動員し、人心の安定を圖り復興の實を擧ぐるに力を致したのでありまして、通化省の開設と共に協和會の復興工作への貢獻は益々其の力を發揮しつゝあるのであります。

(ヘ)三江省特別工作　三江省に於ける治安を確立する爲、共匪の徹底的殲滅が企てらるゝや、協和會は之に呼應し、宣撫工作により治安工作を側面より援助せんが爲、日、鮮、滿、數十名よりなる特別工作隊を派遣しました。特別工作隊はあらゆる困難と闘ひ、使命遂行に努力して居ります。昨年十二月特別工作隊員金東漢氏は遂に此の使命の爲に殉職せられました。

(ト)時局對處工作　支那事變勃發するや中央本部は國民精神總動員を目指し、精神作興、消費節約貯蓄奬勵、勞力奉仕、健全生活等の諸運動に對する大綱を各省縣本部に指示し、各地の實情に應じ實行可能の範圍內に於て之を實施させ、事變中民心の安定、國家總動員態勢の確立に寄與したのであります。殊に毎月一日を愛國日と定め、會員一同神社、忠靈塔に參拜して愛國精神を作興する運動は全國的に實施されて居ります。

(チ)飛行機獻納運動　支那事變發生と共に協和會は全滿會員より關東軍に飛行機を獻納する運動を起しましたところ、各地より零細な獻金を見、其の額は十六萬圓を突破しましたので、十一月十九日關東軍に協和會の獻納たるにふさはしき傷病兵輸送機三臺を獻納する手續を採りました。

(リ)罹災救濟　錦州、安東、濱江、三江、通化各省管下の水害其の他の災害を救濟する爲、本部及分會の活動により金品、衣服等救恤品を罹災民に送り、又特派員を派遣して慰問する等此の方面に於ける活動も又著しいものがありました。

(ヌ)問事處　昨年八月全國十六ケ所に協和問事處を設置し、民族老幼男女を問はず實情を陳ぶるものがあれば眞相調査の上理非曲直を辨じ、當事者間で解決出來るものは其の斡旋をし、解決し得ぬものは法院、警察其の他關係機關と連絡をとつて圓滿妥當な解決策を講じ、以て民心の不安を除き生活の安定を來さしむることを期して居ます。

(ル)宣傳方面に於ける活動　宣傳方面に於ては隨時パンフレット及ポスターの發行により協和精神の普及に努めると共に、世界又は東亞に重大事件の起る毎に共の眞意を民衆に理解せしむることに努力して來ました。就中日刊壁新聞は發行部數一萬二千部に及び、時局寫眞と白話で書かれた記事を掲載し、全國各地に無料にて配給され、人の見易き場所に貼り出され、民衆をして時局を知らしめるに役立つて居ります。協和會報は月二回の發行で發行部數四千部あり協和會に關する重要事項及講演繪文等を掲載し、各本部及分會其の他に無料にて配布されて居ります。特に民衆の生活に潤ひを與へ不知不識の間に協和精神を知らしめ樣とする紙芝居は一切の準備完了し、十二月一日を期して五人の演者を新京市內に送出し毎日巷に於て民衆に接して居ります。此の企ては漸次地方にも及ぼして行く積りです。

(ヲ)協和の夕　七月二十五日協和會創立五周年記念式及協和會館落成式の日に協和會館にて催しました。各民族の舞踊其の他の催物あり、各民族集合し堂に溢れ歡を盡しました。

(ワ)滿獨親善慶祝大會　七月二十日內外の情勢を察し滿獨親善大會を全國的に擧行する樣指令し、新京、奉天、哈爾濱、大連の四大都市に於て開催し、大橋外務局長官及駐滿ドイツ通商代表クノール博士が右四個所を遊歷し排共の獅子吼を爲し各地に於て氣勢をあげました。

(カ)北支事變國民大會　八月二十三日大同公園に於て擧行され會する者數萬、各民族代表の熱烈なる演說あり、暴戾支那膺懲の義軍を支持する決議あり盛會を極めました。

(ヨ)排共大會　全國に亘り排共の氣勢を擧げる爲、本部より指令を發し、各省縣、旗、市本部に於て十月下旬を期して一齊に擧行することとなし、各地に於て講演會並に街頭行進を行つて防共思想の喚起に努めました。

(タ)北支日本軍國軍慰問使節派遣　北支に於てあらゆる困苦と闘ひ正義の爲に活躍する日本軍並に國軍を慰問せんが爲、第一回は九月一日齊々哈爾市長楊乃時氏を團長として、十名の慰問使節を派遣し、十日間に亘り日本軍國軍を慰問せしめ、第二回は十月十五日國務院總務廳次長谷次亨氏を團長として、男女合計十五名の慰問使節を派遣し、二十日に亘り天津、北京、張家口、大同に至り日本軍國軍を慰問せしめました。

(レ)治外法權撤廢感謝國民使節派遣　治外法權撤廢に關する條約締結に當り、友邦に對する感謝の意を表し併せて國民の信念と覺悟とを披瀝する爲、十一月六日國民使節を日本に派遣しました。使節は日、滿、鮮、蒙の各族及白系露人より成り計七名でした。各使節は東京大阪に於て日本國民に講演を爲し、各地主要都市を歷訪し、官民双方に誠意を述べ、非常なる歡迎を受けて日滿親善の目的を十分達した上、十一月二十日歸任しました。

(ソ)北支民衆の慰問　北支民衆を慰問する爲、一、對聯、神紙、慰問金、兒童の自由畫、作文等を募りましたところ、非常なる反響を呼び各地から續々と送られ、殊に零碎な金額を贈る方の多いのには感謝しました。目下北支に送る準備をして居ります。

(ツ)三江省特別工作應援資金募集市民忘年藝術大會　市民をして協和の實現を期し、併せて宣撫工作に用ふる品物を作り、之を三江省特別工作隊に送り以て之を應援しようとの企ての下に、十二月十八、十九の兩日ハルビン交響樂團及大同劇團を動員し協和會館に於て大會を開いたところ、酷寒の折にも拘らず千六百餘名の入場者あり、盛會を極め、純益一千餘圓を得ましたので、之を協和タオルに代へ三江省に送る手續を進めて居ります。

(三)

以上は主として中央本部の指令により爲した會活動の概況であります。此の外、首都本部及各省本部縣旗市本部は中央本部の指令に從ひ又獨自の見地から活潑なる活動を續けて來ました。

於ては政府の協和會に對する補助金は三百五十六萬圓でありますから、本年は正に協和會の飛躍的發展の年であります。本年度に於て爲さんとする計畫の大綱は大體に於て左の通りであります。

一、協和理論の確立　協和哲學理論、協和政治理論、協和經濟理論の樹立

二、民意暢達の積極化　聯合協議會の整備强化、分會の精神的政治的訓練、分會指導者の訓練、問事處の擴充

三、地方工作の徹底化　分會活動の强化、模範縣の設定、繪本、物品に等依る奧地民衆への協和精神の徹底

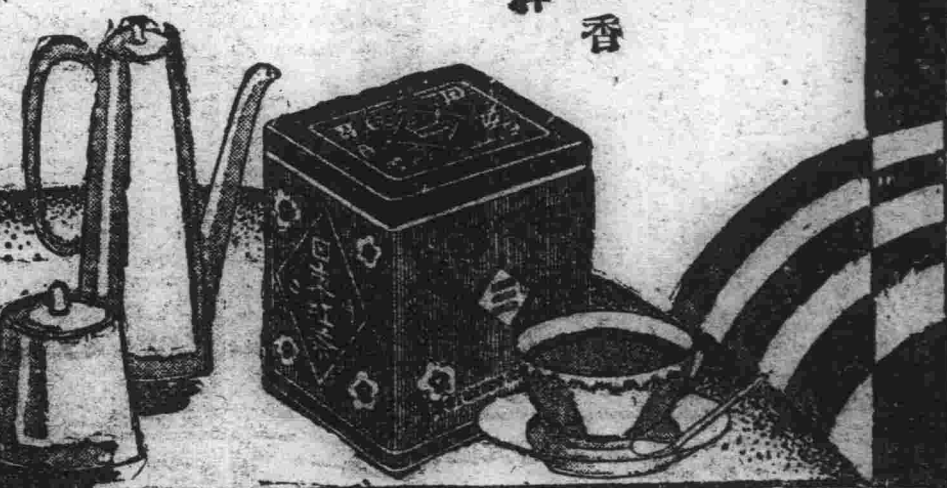
四、非常時對處工作　愛國精神の作興防共運動の現地に於ける實踐、資源報國の實踐、健康報國の實踐

五、青年指導の强化　青年訓練の擴充、青年組織化運動の展開

六、文化運動に依る協和の實踐　映畫、演劇、音樂による大衆の感情的結合

會員諸君並に會に關心を有たれる各位は、何卒益々會活動の爲に盡力せられ、會本來の使命を達成出來る樣、御援助あらん事を切望する次第であります。

康德五年一月

滿洲帝國協和會中央本部

市内派出所配置に近く根本的改革
民衆接觸面の强化普遍に
現狀適應の機構立案

[illegible]に乘り出すこととなり目下同科佐藤企畫股長の手許に於て警備據點、民衆の利便並に警察官の人員等の觀點から實情に適應したさらに將來性ある新調警察力の普遍化、警察官の合理的配置につき各署と連絡鋭意研究を進めつゝあるが本改革案實施の曉は首都警察機構を一層充實强化するものとしてその成案は頗る注目されてゐる

軍犬買上げ
來月三日實施

關東軍々犬購買は二月三日午前十時新京競馬場隣り滿洲軍用犬協會新京支部訓練所で行ふことに決定した、各會員犬で賣却希望者は左記要項記入の上至急支部宛申込まれたいと

一、犬種二、犬名、三、性別四、毛色、五産地、六、生年月日、七、希望價格、八、登錄番號又は未登錄、九訓練程度一〇、蕃殖者名、一一、所有者名

なほ血統書を有する者は當日持參されたいと

[illegible]種の都合上延引されてゐた

「大淸朝實錄」に上海天主堂敎會から謝禮使

昨年末滿洲國政府では日本外務省を經て政府編纂になる淸朝一代の最も詳細なる記錄「大淸朝實錄」千二百冊を上海の徐家滙天主堂敎會に寄贈したが、同敎會では滿洲國に謝禮使としてヘンリー・ベルナード僧正を派遣し來つた、ヘンリー僧正は二十八日榮厚參議を朝陽路の自宅に訪問感謝の挨拶をなしたが、往訪の記者に左の如く語つた

滿洲國から貴重な書籍を頂いたお禮に參上したのです明から淸の初めにかけ耶蘇會士の利瑪竇以來隨分私達の本國から來て色々な事業をなし遂げ、その記錄は本國に澤山ありますが、支那の記錄はあまりありませんのでこの度頂いた「大淸朝實錄」は實に貴重です、今後も滿洲國と連絡をとつて大陸各種の學問を研究したいと思ひます、それに事變下の上海からこの滿洲國へ來て見ると實際王道樂土の感が深いのです、上海も暴戾飽くところを知らなかつた國民政府の惡政治から脫却して新らしい天地を現出するでせうが、その曉にはわれ〳〵は一層日本及び滿洲國の御援助を得て布敎及び學問の硏究に一路邁進出來ると思ふと欣快に堪へません

ボリカの舞曲七、演奏の瞬時ラフマーノフ作曲

今年の舊正休み例年より二日間短縮
滿洲國官廳も漸次新曆に改正

滿洲國諸官廳並びに市公署舊正月の休みは三十、三十一、一、二の四日間で二月三日より平常通り事務が開始されるが例年に比し二日間の休日を短縮されて居り、追ひ〳〵舊正休みは全廢し新正に統一され新舊曆の差より來る弊害を除去することゝなつてゐる

舊正三日間爲替貯金事務は休み

來る卅一日より來月二日まではは陰曆の一月一日より三日までに當るので例年通り各銀行郵政局の爲替、貯金及び保險關係の窓口事務は取扱はないが、陰曆の一月四、五日の兩日に當る陽曆二月三、四日の兩日は從來正午まで取扱つてゐたのを今年からは平日通り取扱ふことになつた

軟式庭球聯盟役員決定

新京軟式庭球聯盟合流後に於ける第一回委員會議は二十七日午後五時よりヤマトホテル會議室に於て開催されたが、席上かねて委員間に於て推薦すべき庭球部長人選の件を初めマネジヤー及びキヤプテン監督を左の如く決定、新設聯盟事務局に通知することになつた

庭球部長奧田美德（經濟部）マネージヤー正、國友正行（中央銀行）副、中村仁（滿鐵）監督正、加藤金保（地方）副、梅澤節二（市公署）主將正、谷岡郁（電々）副、工藤仲二（日商）

尙ほ庭球コート新設について は市公署關屋副市長の手によつて着々進捗中で、遲くも來るシーズン迄には完備するであらうと觀られてゐる、當日の出席者は左記の通り

田中、阿曾（滿鐵）國友（中銀）加藤（地方）谷岡（電々）小根山（電業）中村（滿鐵）菊地（經濟部）藤澤（水力電氣）

手配中の竊盜捕はる

朝鮮慶尙北道安東郡豐山面九美洞二四三無職金樗在（二六）は昨年十二月初旬より安東郡豐山面河回洞農業柳倬佑方に滯在中去る八日柳の不在に乘じて一千百五十圓を竊取逃走したが同人が友人蔡某に宛てた通信によつて特別市新上屯二條胡同三五號蔡碩喆方に潛伏中と判明、手配に接した首都警察廳捜査股陳、金兩刑事は廿八日午後二時前記蔡宅に踏み込んで逮捕本廳に連行目下嚴重取調べ中である

國防献金音樂會
今夕七時より記念公會堂開演
舞踏組合も贊助出演

帝國國民敎育會主催、本社後援の「國防献金音樂會」は廿九日午後七時から新京記念公會堂ホールで開催されるが各方面の贊助により會員券の賣行きもよく素晴らしい人氣を呼んでゐる、當日は滿洲國軍樂隊の特別出演で「愛國行進曲」其他勇壯な軍行進曲を吹奏するほか新京舞踏組合から總出演で十一名のダンサーが出場して興趣を添へることになつた、當日のプログラムは左の通り

▲新京軍樂隊

第一部　指揮樂長　王殿臣
曲目—一、行進曲　威風堂々二、序曲　生活の樂しみ三、意想曲　名譽の勳章四意想曲　突擊

第二部　指揮樂長　山田賜藏
一、協和行進曲（武藤富男氏作詞永尾巖作曲、大塚淳編曲）合唱二、序曲ラストスビール=ケラベラ作曲三ヽ舞曲ドナウ河の漣イヴアノウイツチ作曲四、幻想曲カルメン=ビゼー作曲五、愛國行進曲內閣情報部選定

▲瀨戶口藤吉作曲
△ピアノ獨奏演奏者ウイツアトマシエフスカヤ女史

第一部
一、チヤコンナリ、バフ、ブゾンニ作曲二、ソナタベートーベン第八一番曲イ、悲哀なる離別ロ、離別後の憂愁ハ、再會の歡喜

第二部
一、ノクチユールンの夜の歌二、ボロンツの舞踏曲ショパン作曲三、イスパニヤの舞踏曲グラナドス作曲四、水に映る反映五、プレリユードデビユツシ作曲六

寶探し賑ふ
戶外週間八日目

戶外週間八日目の寶探しは二十八日午後一時より「公園池畔に於て開催せられたが氣溫も平常より暖かつたので小學生は勿論のこと老人、婦人が多數押しかけ約千名の多數に上り、公園の隈々にかくされたタオル、石鹼等書き込まれた封筒を探し出さんと池畔の小山をかけ登つたり下りたり、非常な盛況裡に午後二時終了した

松川氏の〝音標文字〟を支那語の電報に使用
東京カナモジ會から交渉

協和會中央本部宣傳科松川氏研究に依る音標文字は曩に完成し目下同氏の手許で實行普及方法等につき研究中であるが東京カナモジ會では今回同氏の研究を聞き知り文字を數字に書き替へて使用してゐる現在の支那語電報に使用し音標文字應用の第一步を踏み出すべく交涉中である、尙この音標文字に依れば繁雜な現在の支那語電報が非常に簡略化され少なくとも三倍の能率が增進されるものとして頗る期待され場合に依つては松川氏自身上京してこの支那文字革命の端緒を得べく交涉することとならう

派出所受持區單位に町內會が當る
戶口調査實施方針決定

治安部警務司に於て暫行戶口屆出規則施行の徹底を期するため計畫した全滿に於ける戶口一齊屆出實施につき新京に於ては全滿都市に魁けてそのトツプを切るべく過般來首都警察廳警務科に於て計畫中であつたが、愈よ二月二十日より同月末日に至る間を實施期間と決し、これが實施案につき關係者の第一回打合せ會議を廿八日午前十時より午後一時まで本廳來賓室に於て本廳側會根警務科長以下係員、特別市公署行政科、各署警務主任、兵事處理官等出席開催したが、種々協議の結果、實施區域は派出所警察官の受持區域を以て單位とし實施委員は町內會役員に委囑、中旬頃まで諸般の準備を完了する豫定で進行することになつたが委員は決定實施期日までにこれ等委員の指導訓練及び宣傳ビラ或はポスター等により區民に對し法規の徹底に努めその完璧を期せんとするもので、ことに今回の戶口屆出實施は日本國勢調査に匹敵する國家的事業であると共にさらに左の如き特徵を有するもので市民の充分なる認識と協力を要望されてゐる

一、日本國在住民は治外法權撤廢前當該國の取締規則に依り屆出を爲し居住する現住者に對しても屆出規則附則に示す如く屆出の義務を履行せしむ

二、日本人の兵事處理官宛提出する屆書は同官に於て日本人在留原簿を作成する資料とするものなり本原簿は內地の戶籍謄本に比すべき重要性を帶ぶるものにして現住者より之を一齊に徵する要あり將來に於ても居住、出生、死亡等の屆出を嚴重に勵行せしめ其の適正を期せんとするものなり（內地に對する戶籍法上の屆出、出生、死亡、婚姻、其の他の諸手續は總領事宛とし兵事處理官に提出するを以て足る）

三、滿洲國人に對しては他日國籍法又は戶籍法制定に當りては之が基礎原簿となり又之が制定迄は戶口原簿を以て戶籍簿に代用し戶籍謄本又は抄本に代るべき身分證明書の發給原簿となる

四、在留民に對する法制的訓練並に屆出規則の趣旨、內容及屆出の必要なる所以を周知せしむる外警官に對し屆出規則に基く敎養を訓練し將來に於ける同規則の圓滑なる運用を期せんとするものなり

滿洲の保健運動に土俵の體驗を
天龍、きのふ着京

六ケ年の苦鬪時利あらず淚の中に昨年末大阪角力を解散、更生の身を滿洲に求め民生部囑託として保健協會入りをする天龍和久田三郎氏（三六）は來京の途中大連で病床を見舞ふつもりであつたのに思ひがけなくも死を弔ふことになつた故大ノ里關の葬儀に參列して廿八日午後六時二十分着あじあにて着京した、卅一貫六尺二寸の紹羚級體軀に黑のモーニングをつけたスマートな紳士振で

多の滿洲は始めてだが思つたより寒くないですね、成程今日は割に暖い日なのですか

と愛想よく出迎への熱心な後援者興井京タク專務、田中體聯主事等と共にヤマトホテルに入り所々に往年の角道革新を叫んで立つた快男子のひらめきを見せながら次の如く語つた

この七日に解散後の盟友の始末も終りまして、私自身の更生の身を滿洲の保健運動に捧げるつもりでやつて來ました、途中ゆつくり慰めやうと思つてゐました大ノ里關が大連到着前計報を受けてとう〳〵會ふことが出來ませんでしたが實に氣の毒なことをしました、これからは當地で厄介になりまして今まで土俵の上で得た體驗を以て滿洲國に日本精神を扶植する覺悟であります、相撲取の大部分は眞の角道精神を理解せず間違つた道をふみ結局は意味の無い隱退生活をしてゐる現狀です、その中に皆様の御指導に依つて此の天龍の後半生を大陸に捧げることの出來るのを非常に喜んでゐます、約十日間滯在關係方面に挨拶を終つて一度內地へ歸つてすべてを整理して今度は正式に赴任してきます【寫眞は驛着の天龍】

新京放送局で辯論大會を計畫

內地、朝鮮、台灣では每年放送局主催で雄辯大會を開き雄辯選手權の爭奪戰を行つてゐるが、新京放送局でも愈本年四月頃協和會と協力のもとに全滿各團體より一、二名の代表者を出してラヂオ雄辯大會を擧行することゝなつた、尙この大會に於て選手權を獲得したものは內地の雄辯大會に滿洲代表として送るべく計畫中で本年度より每年續行することゝなつてゐる

國際講座も開設

新京放送局では愈よ來る二月より每週月水金の三回午後六時二十五分より時局に因む常識國際講座を開設することと

路面列車
けふお晝過ぎ國都着

滿洲の輸送界に一新紀元を劃する滿鐵鐵道總局自慢の路面列車試運轉は酷寒と惡路に惱まされながら二十八日午前四時公主嶺に到着一日休養の上二十九日午後一時新京に入る豫定であるが性能を試驗のため同列車に乘車した總局自動車課野尻丈夫氏は新京との聯絡のため二十八日午後來京したが試運轉の結果につき左の如く語つた

最も心配してゐたのはカーヴの問題であつたが實際運轉してみるとこの問題は譯なく解決された、路面のよいところでは二十キロ以上の速力が出るし如何なる惡路でも平氣でぐん〳〵突進して行く威力は物凄いばかりだ、豫定より新京入りが遲れたのは產業道路を選んだため途中中斷した箇所があり非常に惱まされたゝめで車輛には些の故障もなかつた、二十九日の午後一時頃には新京に入り市中を運轉して一般に見て貰ふ豫定である

なほ同列車は牽引車（獨逸NAG會社製ブユツシング百四十五馬力デーゼル動車）一輛と附屬車客車一輛、貨車四輛編成で積載量は乘客四十人、貨物十噸で速力最高三十五キロ時平均二十キロ時の能力を有してゐる

滿鐵社員聯合會

滿鐵社員會新京聯合會は二十九日午後二時十分から支社會議室で開催するが、議題は左の如くである

▲報告事項　イ協和會分會長會常議事經過、ロ第六分會代表後任委囑の件、ハ辯論詩吟劍舞大會開催の件、ニ愛國行進曲普及に關する件▲殘留家族慰安映畫會開催の件▲昭和十三年度評議員選擧に關する件

滿鐵辭令

地方部殘務整理委員會新京在勤職員　月岡一生
業務の都合により本職を免ず（一月七日）
光安萬夫
職員を命ず新京醫院醫員を命ず（一月十七日）
（奉天鐵道事務所）安東檢車區車電員
職員　內山竹藏
新京檢車區檢車助役を命ず（一月二十二日）
（吉林鐵道局）新京驛貨物助役
職員　三雲宗敏
吉林鐵道營業課勤務を命ず（一月二十五日）

短刀遺失者へ

本月三日南嶺同仁街四〇三號片岡鐵三郎氏が南嶺バス終點附近にて拾得屆出た國光の銘入り鐔通し双渡九寸五分、白鮫柄、ラデン塗り鞘、短刀は首都警察廳司法股に保管しあるにつき心當りの人は同股まで申出でられたいと

なつたが、講師には新京商業學校敎頭の原島省吾氏が擔當することとなつてゐる

水道科日滿雇傭員募集

特別市公署ではこの程內容充實に伴ひ水道科日滿雇傭員十名を採用することとなつた採用條件左の如し

一、甲種、日系雇員商業學校卒業以上
二、乙種、資格なし
年齡は二十才より三十才迄五日締切、希望者は履歷書持參市公署庶務科に申込まれたい

スキー場便り

吉林、晴、氣溫零下十度、積雪三寸▼土門嶺、晴、氣溫零下十六度、積雪五寸▼山城鎭晴、氣溫零下十六度、積雪三寸、何れもスキー可能

植田全權大使きのふ歸京

南滿方面の產業視察中の植田全權大使は二十八日午後零時二十五分飛行機で新京に歸還した

三宅中將【奉天國通】

滿洲視察の途にある三宅光治中將は廿八日午後二時三十分安奉線列車で岩松部隊長竹內省次長ほか官民多數の出迎へ裡に來奉三泊の上新京に向ふ

大村副總裁

滿鐵副總裁大村卓一氏は三十一日來京の豫定、なほ二十八日來京豫定の佐藤理事は都合により來京を中止した

田中庶務課長

滿鐵本社と事務打合せのため大連へ出張中の滿鐵新京支社田中庶務課長は二十八日歸任した

忌明寄附

滿鐵新京支社鐵道課長濱田有一氏は二十五日亡父百次郞氏の忌明にあたり善提寺小學校、出征兵家族慰問として金一封を寄贈

哈爾濱行あじあが到着する一時間程前午後五時頃閑散な助役室、誰かゞ「エートつくりのアクセントで電話をかけて室中笑はせてゐる一隅三百五十番」と稻川驛長とそ [illegible]▼酒井助役が年長者らしくニコニコ笑ひながら席におさまつてゐる、「寒いですね」と言へば「寒いなぞ此の非常時に何です、私なぞ一つ大いに元氣を付けて月末の双城堡戰跡參拜の團體に行かうと思つてゐるのですよ」と御返事▼「出發は何時ですか」と問ふと「卅一日の午前零時ですが午前零時といふのは卅日の晚ですよ」年長者らしい細い所を見せる注意

プロムナード ソーダ

天氣と氣溫

けふの天氣　西寄の風晴
日の出　前八時
日の入　後五時四四分
きのふの氣溫　最高零下七度六分
最低零下二十度

第三十二回決算公告（康德四年十二月三十一日現在）

貸借對照表（金勘定）

借方	金額
拂込未濟資本金	七五〇、〇〇〇、〇〇
營業保證金	五五、〇〇〇、〇〇
土地建物	一九、七四〇、九八
什器	五、九七六、〇二
社員身元保證金代用證券	一、〇〇〇、〇〇
貸付金	二九五、七一六、一三
未收入利息	四、八八一、三九
未收金	四、六三一、〇〇
假拂金	三〇、〇〇
定期預金	一七一、〇〇〇、〇〇
通知預金	六〇、〇〇〇、〇〇
當座預金	六一、四五三、〇一
現金	三六五、八七
合計	一、四四七、七九四、四〇

貸方	金額
資本金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
法定積立金	[illegible]
命令積立金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
社員退職慰勞積立金	[illegible]
取引人身元保證金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
未納特許料	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
未拂身元保證金利息	[illegible]
假受金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

貸借對照表（國幣勘定）

借方	金額
通知預金	七〇、〇〇〇、〇〇
當座預金	八〇、八六三、八〇
合計	一五〇、八六三、八〇

貸方	金額
賣買證據金	[illegible]
受渡勘定	[illegible]
合計	[illegible]

左の通りに候也
康德五年一月廿八日　新京官營取引所信託株式會社

追而監査役全員任期滿了に付改選の結果孰れも重任